

# SYSTEM AND METHOD FOR EDITORIAL PICTURE PRINTING

Publication number: JP11194903

**Publication date:** 1999-07-21

**Inventor:** OTA YOSHINORI; SHIIMORI YOSHIKO; HANEDA NORIHISA; TANAKA KEISUKE; TEJIMA TOKUJI

**Applicant:** FUJI PHOTO FILM CO LTD

**Classification:**

**- international:** B41J29/38; G06F3/12; G06F13/00; G06T1/00;  
H04N1/00; H04N1/32; H04N1/34; H04N1/387;  
B41J29/38; G06F3/12; G06F13/00; G06T1/00;  
H04N1/00; H04N1/32; H04N1/34; H04N1/387; (IPC1-7)  
G06F3/12; B41J29/38; G06F13/00; G06T1/00;  
H04N1/00; H04N1/34; H04N1/387

#### - European:

**Application number:** JP19980036547 19980204

**Priority number(s):** JP19980036547 19980204; JP19970049573 19970219;  
JP19970316124 19971031

#### **Also published as:**

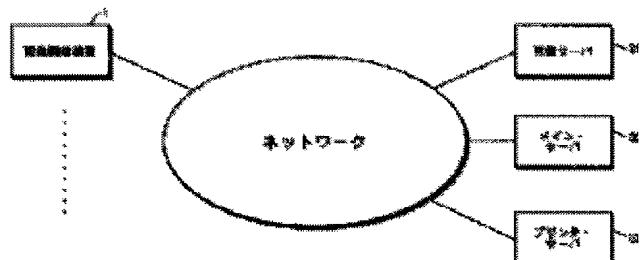


CA2229828 ((

[Report a data error here](#)

## Abstract of JP11194903

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To relatively easily provide an editorial picture of high quality without having a user go to a laboratory. **SOLUTION:** A picture editing device 1, a main server 30, a picture server 31 and a printer server 32 are communicatively connected to one another by way of a network. A user uses the picture editing device 1 and generates an editorial picture from plural pictures. Editorial information for reproducing the generated editorial picture is transmitted from the picture editing device 1 to the main server 30. In the main server 30, picture data to be used for generating the editorial picture stored in the main server 30 or the picture server 31 from received editorial information are retrieved and editorial picture data are generated. The generated editorial picture data are transmitted to a printer server 32 and the editorial picture of high quality is printed. A printed matter of the editorial picture is mailed to the user of the picture editing device 1.



Data supplied from the ***esp@cenet*** database - Worldwide





生成手段が、上記画像説明情報にもつづいて上記画像データベースに記憶されている画像データの中心から上記特定の第1の画像データおよび上記第2の画像データとを検索し、検索された上記第1の画像データおよび上記第2の画像データと上記記録画像の生成に対する情報をもとにもじめて上記画像データを表示する複数個の画像を表わす画面上に記載の編集画面由別システム。  
【請求項3】 上記画像データおよび上記画像編集装置のそれそれに相忯に対応する複数個の画像を表わす画面上に記載されたり、上記画像編集装置の上記画面データによって表される複数の画像の中の少なくとも2個の画像を用いて1駒の編集画像を生成し、上記編集画像

ある、請求項9に記載の編集画像印刷システム。

【請求項 5】 謝金対象の画像データを除く画像データが上記可搬型記憶媒体に記憶されているものである、請求項4に記載の編集画像印刷システム。

【請求項 6】 上記画像データと上記プリント・サーバとの間で、上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データによって表される制限回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 7】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 8】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 9】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 10】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 11】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

【請求項 12】 上記画像データを用いて複数の印刷回数まで上記編集画像データを表示する機能を有する機能を有する。

報道と、上記編集画像の生成に用いられた少なくとも2駒の画像を特定するための画像識別情報などを、上記画像データベースへ送信し、上記画像データサーバの上記編集画像データを記憶されている画像データを検索し、検索された少なくとも2駒の画像を表示する。請求項1から上記編集画像データを生じる情報とともに記載の編集画像印刷システム。  
【請求項3】 上記画像サーバから上記画像編集装置に[請求項3-1] 上記編集画像の生成のために成用画像データを送信し、それを送信した後、上記成用画像データが上記成用画像データを送信する。

【請求項4.6】 上記画像サーバの使用料を受領したと  
きに、上記画像サーバから上記プリント・サーバへの  
送信する情報を送信する第1の使用料金受領情報配  
信システム。  
【請求項4.7】 上記プリント・サーバの使用料を受領  
したときに、上記プリント・サーバから上記画像サー  
バへの送信する情報を送信する第2の使用料金受領  
情報配信手段をさらに備えた、請求項4に記載の編集系  
統システム。  
【請求項4.8】 上記受領に関する情報暗号化され  
て、上記画像サーバから上記プリント・サーバへ  
て送信する情報を送信する第3の使用料金受領  
情報配信手段をさらに備えた、請求項4に記載の編集系  
統システム。  
△  
△

上記画像サーバにおいて、上記画像検索処理により画像データが検索されなかったときに、第2の画像サーバにおいて、上記画像サーバにおいて、上記画像検索処理により画像データを生成するように、記述基準用いて上記基準画像データを生成手段を制御する制御手段をさらに備えている。請求項4に記載の編集画像印刷システム。

ある、請求項49に記載の編集画像印刷システム。

【請求項 5 1】 講習対象の画像データを除く画像データが上記可搬型記憶媒体に記憶されているものである、請求項49に記載の編集画像印刷システム。

【請求項 5 2】 上記画像サーバと上記プリンタ・サーバとが共通である、請求項4に記載の編集画像印刷システム。

【請求項 5 3】 上記画像編集装置が、上記編集画像データおよび上記編集画像生成用画像データに対応する課金に関する情報をさらに備え、上記画像サーバが、上記課金情報を送信手段により送信された上記編集用画像データおよび上記編

記憶する課金情報記憶手段、上記編集画像生成用画像データを用いて上記編集画像データが生成されたことにより上記課金情報記憶手段に記憶されている対応する課金に附ける情報を上記編集画像データへ関連付ける関連付け手段をさらに備えている。請求項33に記載の編集画像印刷システム。

【請求項54】 上記画像サーバーが、上記編集画像生成用画像データに応じる課金に関する情報を変更する課金情報変更手段をさらに備え、上記関連付け手段が、変更された課金に関する情報を、上記編集画像データへ関連付けるものである。請求項33に記載の編集画像印刷システム。

【請求項55】 少なくとも2階の上層画像のうち1階の画面を複数枚同時に表示する機能。

の背景を表すテンプレート画像データである、請求項4に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5 6】 上記編集画像印刷サーバが、上記編集画像生成用画像データの使用回数を計数する計数手段をさらに備え、上記編集画像生成用画像データの使用回数が多くなるにつれ、上記編集画像生成用画像データによる課金にかかる額により定められると想定される課金に関する情報をより定めらるる上記編集画像生成用画像データの使用料が安くよりシス

テム。

【請求項5 7】 上記編集画像生成用画像データを無料で使用できる者があらかじめ定められており、上記認証手段で使用できる者を表示データの右側に並び、上記無料で使用できる者を表示データの左側に並んで表示して、対応する課金に関する情報を上記編集画像データに則連携することを止めることである、請求項33に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5 8】 上記画像編集装置、上記画像サーバ若

よび上記プリンタ、サーバが正当権限用手段を備えた認証サーバ、上記認証サーバはより正當なものであるかどうかを判定する正当権限用手段を備えた認証サーバ、上記認証サーバはより正當なものであるかと判定されたことにより、上記画像編集装置、上記画像サーバおよび上記プリンタ、サーバの相互の連携が可能となる、請求項4に記載の編集画像印刷システム。

ある、請求項49に記載の画像印刷システム。

【請求項 1】 調金対象の画像データを除く画像データが上記可搬型記憶媒体に記憶されているものである、請求項19に記載の複数画像印刷システム。

【請求項 2】 上記画像サーバーは上記プリント・サーバとが共通である、請求項34に記載の複数画像印刷システム。

【請求項 3】 上記画像編集装置が、上記編集画像データを生成する画像生成用画像データおよび上記編集画像生成用画像データに対応する調金に関する情報を上記画像サーバーに送信する調金情報を送信手段をさらに備え、上記画像サーバーが、上記調金情報を手続により送信された上記編集用画像生成用画像データおよび上記編

記憶する譲金情報記憶手段、上記編集画像生成用画像データを用いて上記編集画像データが生成されたことにより上記譲金情報記憶手段に記憶されている対応する譲金に関する情報を上記編集画像データへ向連付ける関連付け手段をさらに備えている、請求項4に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5-4】 上記画像データハガ、上記編集画像生成用画像データに対する譲金に関する情報を変更する譲金情報変更手段をさらに備え、上記記憶並びに操作手段が、変更された譲金に関する情報を、上記編集画像データに連付けるものである、請求項5-3に記載の編集画像印刷新システム。

【請求項5-5】 少なくとも2脚の上記画像のうち1脚の画像を複数枚の色データが重複して並んで表示する画面を構成するための方法であって、

の背景を表示するテンプレート画像データである、請求項34に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5.6】 上記画像サーバーが、上記編集画像生成用画像データの使用回数を計数する計数手段をさらに備え、上記使用回数が多くなるにつれ、上記編集画像生成用画像データに対応する課金に関する情報等を定められる上記編集画像生成用データの使用料金をよくなるように設定されている、請求項53に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5.7】 上記編集画像生成用画像データを無料で使用できる者があらかじめ定められており、上記認証付け手段が、上記無料で使用できる者を表すデータの存在に応じて、対応する課金に関する情報を上記編集画像データに割り当けることを止めるものである、請求項33に記載の編集画像印刷システム。

【請求項5.8】 上記画像編集装置、上記画像サーバーおよび上記プリンタ・サーバが正當なものであるかどうかを判定する正當性判断手段を備えた認証サーバ、上記認証サーバはより正當なものであると判定されたときに、上記画像編集装置、上記画像サーバおよび上記プリンタ・サーバとの相互の通信が可能となる、請求項34に記載の編集画像印刷システム。

[請求項 5/9] 上記画像編集装置と上記プリンタ・サーバーが同一である、請求項4に記載の画像印刷システム。

[請求項 6/1] 上記プリント・サーバーが、上記編集データによって表される編集画像の印刷回数を制限する割限データによって表示される割限回数まで上記編集画像の印刷が許可されるものである、請求項3/8に記載の画像編集画像印刷システム。

[請求項 6/1] 上記画像サーバーにおける編集画像データの生成状況に関するデータを上記画像サーバーから上記画像編集装置に送信する、請求項4に記載の画像印刷システム。

[請求項 6/2] 請求項3/4に記載の画像印刷システ

集手段において編集画像の生成に用いられた上記第2の画像データを特定するための画像識別データなどを、上記画像データから送信される画像データを用いて、上記画像データに添付する画像生成データを特定するための画像識別データを削除する。[請求項6・8] 少なくとも2脚の画像を表す画像データを受信し、この2脚の画像を表わす画像データを用いて、1脚の編集画像を生成する画像集積手段、および上記画像集積手段によって編集された編集画像に関する情報を、受信した上記画像データを特定するための画像識別データとともに送信する画像生成データ送信手段、上記画像データを、画像データを表す画像データを削除するためのプログラムを各脚したコンピュータ讀取取能性。

画像データが記録されている画像データ記憶手段および、複数部の上記画像編集装置からの送信指令とともに、複数部の上記画像のうち少なくとも2種の画像を表示画像データを送信する画像データ送信手段である。上記画像編集装置に送信する画像データを表示画像データを構成する部品として備えた画像サーバ部、プリントサーバ部から構成される。上記画像サーバ部において用いられるデータ送信装置は、上記画像サーバー部の上記画像を表示画像データを送信する手続から送信された少なくとも2種の画像を表示画像データを生成された1脚データを用いて上記画像編集装置において編集する情報を、上記画像サーバー部から送信された上記画像データを特定するための画像識別データを含む。

【請求項7・4】 第1の画像データを受信する画像データ記録装置、第2の画像データが記録されている画像データ受信手段、上記記憶手段によって受信したデータ記憶手段、上記第1の画像データと上記画像データ記憶手段に記憶されている上記第2の画像データを用いて上記記憶画像データ記憶手段、および上記記憶画像データ記憶手段によって生成される画像データを特定するための画像識別情報と上記記憶手段によって生成される画像情報をデータ送信手段、を、上記画像データババに送信する画像生成手段

上記第1の画像データと画像編集装置に記憶されている  
第2の画像データとを用いて、11脚の編集画像を生成  
し、上記編集画像の生成に関する情報と、上記第1の画  
像データを特定するための画像識別部情報と、上記画像編  
集装置に記憶されている画像データ記憶手段、上記  
画像データ記憶手段に記憶されている、上記画像データ  
の中から、少なくとも2脚の画像を表す画像データを用  
いて1脚の編集画像を生成する画像編集手段、および上記  
50

【請求項82】 画像編集装置  
を、上記画像サーバに送信するよ  
ンピュータを制御するためのプロ  
ビュータ読取可能な記録媒体。



19  
バとが共通である、請求項2、85、88または94に記載の  
画像サーバ。

**【発明の詳細な説明】**

**【0001】** **【技術分野】** この発明は、画像編集装置と画像サーバと  
プリンタ・サーバとが相互に通信可能なシステムおよび  
画像通信方法に関するものである。この発明はこののようなシ  
ステムを構成する画像編集装置、画像サーバおよびプリ  
ンタ・サーバに関するものである。

**【0002】** **【発明の背景】** パーソナル・コンピュータの発展に伴  
い、ユーザーが自分のパソコン・コンピュータに画像を  
取り込み複数の画像を用いて画像を編集し、所望の1駒  
の画像を印刷する手順を體えている。

**【0003】** この手順によるところ、通常はユーザーの自宅に  
置かれる上記画像編集装置において編集画像が生成され  
る。この編集画像の生成に関する情報が上記画像編集裝  
置から上記画像サーバへ送信される。

**【0004】** **【発明の問題】** 上記画像サーバにおいて上記画像編集装置  
の品質はよくないことが多い。高画質のプリント画像を  
得るために編集された画像を表す画像データが記録さ  
れた媒体(フロッピイ・ディスクなど)を専用の印刷装  
置を有するラボラトリイに持参し、ラボラトリイにおい  
て印刷しなければならない。

**【0005】** ユーザにどつては高画質の編集画像を得る  
ためにラボラトリイに行くのが煩雑で煩わしいものであ  
った。

**【発明の解決手段】** この発明は、比較的簡単に高品質の編  
集画像を印刷することができるようにすることを目的とす  
る。

**【0006】** この発明は、画像サーバと画像編集装置と  
プリンタ・サーバとが相互に通信可能な画像通信システ  
ムにおける編集画像印刷方法を提供している。

**【0007】** 上記画像編集装置において、少なくとも2  
駒の画像を表す画像データを用いて1駒の編集画像を生  
成し、上記画像編集装置の生成に関する情報を、上記画像  
サーバへ送信する。

**【0008】** 上記画像サーバにおいて、上記画像編集装置  
から送信された上記編集画像の生成に関する情報をも  
つて上記編集画像を表す編集画像データを生成し、生成  
した上記編集画像データを上記プリンタ・サ  
ーバへ送信する。

**【0009】** 上記プリンタ・サーバにおいて、上記画像  
編集装置を用いて上記画像編集装置において上記  
1駒の編集画像を生成する。

**【0010】** この場合に、上記画像データを特定する  
ための画像識別情報と上記編集画像の編集に関する情報  
とが上記画像編集装置から上記画像サーバへ送信され  
る。

**【0011】** 上記画像編集装置は、少なくとも2駒の画  
像を表す画像データを用いて駒の編集画像を生成する  
画像編集手段、および上記画像編集装置において生成さ  
れた上記編集画像の生成に関する情報を、上記画像サー  
バに送信する編集画像生成情報送信手段を備えている。

**【0012】** 上記画像サーバは、上記画像編集装置から  
送信された上記編集画像の生成に関する情報をもつて  
て上記画像編集装置および上記編集画像を表す編集画像  
データを生成する。さらに画像データの通信のための  
成手段により、生成された上記編集画像データを上記  
プリンタ・サーバへ送信する編集画像データ送信手段  
を備えている。

**【0013】** 上記プリンタ・サーバは、上記画像サーバ  
から送信された上記編集画像データを用いて上記画像  
データを印刷する印刷手段を體えている。

**【0014】** この手順によると、通常はユーザーの自宅に  
置かれる上記画像編集装置において編集画像が生成され  
る。この編集画像の生成に関する情報が上記画像編集裝  
置から上記画像サーバへ送信される。

**【0015】** 上記画像サーバにおいて上記画像編集装置  
から送信される編集画像の生成に関する情報をもつて  
て上記編集画像を表す編集画像データが生成され、上  
記画像サーバへ送信する。

**【0016】** 上記プリンタ・サーバにおいて、上記画像  
サーバへ送信された上記編集画像データによって表  
される編集画像が印刷される。

**【0017】** プリンタ・サーバにおいて、高品質の印刷が可  
能な印刷装置があり、この印刷装置を用いて編集画像の  
印刷が行われる。

**【0018】** プリンタ・サーバにおいて、印刷された編  
集画像は例へば金引挽刷印によって、画像編集装置のユ  
ーザーに届けられることとなる。画像編集装置のユ  
ーザは、自らラボラトリイに赴くことなく自宅にいながら  
にして高品質の編集画像(生産物)を受け取ることがで  
きるようになる。

**【0019】** 編集画像の生成は次のようにいくつかの方  
法がある。

**【0020】** 第1の方法は、上記画像サーバへ複数駒の  
画像を表す画像データが記録されているとき適用でき  
る。上記画像編集装置からの送信指令にもとづいて、複  
数駒の上記画像のうち少なくとも2駒の画像を表す画像  
データを、上記画像サーバから上記画像編集装置に送信  
し、上記画像サーバから送信された少なくとも2駒の画  
像を表す画像データを用いて上記画像編集装置において  
上記1駒の編集画像を生成する。

**【0021】** この場合には、上記画像データを特定する  
ための画像識別情報と上記編集画像の編集に関する情報  
とが上記画像編集装置から上記画像サーバへ送信され  
る。

報にもどつて上記画像サーバへに記憶されている上記の  
画像とともに2駒の上記画像に対応する画像データが検索さ  
れ、検索された画像データと上記編集画像の編集に関する  
情報とともにどつて上記編集画像を表す編集画像データ  
データが生成される。

**【0023】** 上記画像通過信号システムにおいて、画像編集  
装置または画像サーバを想定しても2駒の画像を表す  
上記画像編集装置において、上記画像サーバと、記憶されている  
上記第2の画像データとを用いて上記編集画像を生成す  
る。

**【0024】** 上記画像編集装置からの送信指令にもどづ  
いて複数駒の上記画像のうち少なくとも2駒の画像を表す  
画像データを上記画像サーバへに送信する。

**【0025】** ユーザは、画像サーバから送信された画像  
データを用いて、上記1駒の編集画像を生成する。編集  
画像が生成されると、この編集に関する情報と、編集画  
像の生成に用いた画像を特定するための画像識別情  
報などが上記画像編集装置から上記画像サーバへに送信され  
る。

**【0026】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報にもとづいて、複数駒の画像の生成に用いた画像を表す  
画像データが記録される。この画像データが記録さ  
れた画像データが複数駒の画像を生成する。この画像データ  
が複数駒の画像を生成することができる。

**【0027】** 上記画像サーバへ送信する。

**【0028】** 上記画像サーバにおいて、上記画像編集装置  
からの送信指令にもとづいて、上記画像データが記憶さ  
れて、上記画像編集装置において記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像を生成する。

**【0029】** 上記画像サーバへ送信する。

**【0030】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報にもとづいて上記画像サーバへに記憶されている上記第  
1の画像データを換算し、検索された上記第1の画像デ  
ータと上記画像編集装置から上記画像サーバへ送信さ  
れる。

**【0031】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。

バまたは画像編集装置をそれぞれ単独で構成してもよ  
い。また、上記のように画像編集装置および画像サーバ  
を動作させるためのプログラムを記録した記録媒体を作  
成してもよい。

**【0032】** 上記画像サーバから上記画像編集装置に上  
記第1の画像データを送信する。

**【0033】** 上記画像編集装置において、上記画像サー  
バから送信された第1の画像データと、記憶されている  
上記第2の画像データとを用いて上記編集画像を生成す  
る。

**【0034】** 上記編集画像の生成に関する情報と上記第  
1の画像データを特定するための画像識別情報と、上記  
画像編集装置において記憶されている上記第2の画像  
データを送信する。

**【0035】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報から上記第1の画像データが検索され、検索された上  
記画像編集装置から上記画像サーバへ送信される。  
上記画像編集装置から上記画像サーバへに送信する情  
報が上記画像編集画像の生成に関する情報と上記第2の  
画像データとを用いて上記編集画像を生成する。

**【0036】** 上記画像サーバが上記プリントプリ  
ンタ・サーバへ送信され、上記プリント・サーバにおいて  
、上記画像編集画像が印刷される。

**【0037】** 上記画像編集装置において記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像を生成する  
ことができる。

**【0038】** 上記画像サーバへ記憶されていない画像デ  
ータを用いて上記編集画像を生成する。

**【0039】** この場合でもプリント・サーバにおいて高  
品質な編集画像が印刷される。画像編集装置のユーザが  
プリントに依ることなく、印刷された高品質な編集  
画像が印刷される。

**【0040】** 第3の方法は、上記画像サーバに、画像の  
編集に関する第1の画像データが記憶されており、  
上記画像編集装置にて、画像の編集用に記憶される第2の画  
像データが記憶されているときに適用できる。上記画像  
編集装置からの送信指令にもとづいて、上記画像データ  
が記憶される。この画像データが記憶されると、検索され  
た画像データが複数駒の画像を生成することができる。  
とともに、上記画像編集装置において記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像を生成する。

**【0041】** 上記編集画像の編集に関する情報と、上記  
特定の第1の画像データを表す第1の画像データを  
2の画像データとを用いて、上記画像編集装置において記  
憶される。

**【0042】** 上記画像サーバから送信された上記特定の第1の  
画像データを、上記画像サーバへから上記画像編集装置に送  
信し、上記画像サーバへ記憶されている上記第2の画像  
データとを用いて、上記画像編集装置において記憶される  
画像データを、上記画像サーバへから上記画像編集装置に送  
信する。

バまたは画像編集装置をそれぞれ単独で構成してもよ  
い。また、上記のように画像編集装置および画像サーバ  
を動作させるためのプログラムを記録した記録媒体を作  
成してもよい。

**【0043】** 上記画像編集装置において、上記画像サー  
バから送信された第1の画像データと、記憶されている  
上記第2の画像データとを用いて上記編集画像を生成す  
る。

**【0044】** 上記画像編集装置において記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像を生成する。  
上記画像編集装置において記憶されている上記第2の  
画像データとを用いて上記編集画像を生成する。

**【0045】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。

**【0046】** 上記画像サーバにおいて、上記画像編集装置  
の画像を表す画像データが記憶されているとき適用でき  
る。上記画像編集装置にて、画像の編集用に記憶される第2の画  
像データが記憶されているときに適用できる。上記画像  
データを、上記画像サーバへ記憶される。この画像データ  
が記憶されると、検索された画像データが複数駒の画像を  
生成することができる。

**【0047】** 上記画像サーバへ記憶される。

**【0048】** 上記画像サーバにおいて、上記画像編集装置  
の画像を表す画像データが記憶されているとき適用でき  
る。上記画像編集装置にて、画像の編集用に記憶される第2の画  
像データが記憶されているときに適用できる。上記画像  
データを、上記画像サーバへ記憶される。この画像データ  
が記憶されると、検索された画像データが複数駒の画像を  
生成することができる。

**【0049】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。

**【0050】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
1の画像データを換算し、検索された上記第1の画像デ  
ータと上記画像編集装置において記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。

**【0051】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。

**【0052】** 上記画像サーバにおいて、上記画像識別情  
報とともに上記画像サーバへに記憶されている上記第  
2の画像データを用いて上記編集画像装置において記  
憶される。





31

サーバ名が含まれる。この印刷情報は、編集画像データをプリント・サーバ32に送信するときに書き込まれ、プリント・サーバ32からの印刷の終了通知もどづいて削除される。

【0118】**ストック画像登録表**は、メイン・サーバ30の後述するストック画像フォルダに記憶している画像データのファイル名を記憶するものである。ストック画像登録表に記憶されているファイル名を確認することにより、メイン・サーバ30にそのファイル名をもつ画像データが標準対象となる。画像編集装置1または他の画像データからこの中の画像データのアップ・ロードがあった場合には、その画像データのファイル名がこのストック画像登録表に記憶される。

【0119】**オーダ・フォルダ**は、編集画像のための編集画像管理フォルダを管理するものである。

【0120】**編集画像管理フォルダ**は、画像編集作業を管理するフォルダである。この編集画像管理フォルダは、画像編集画像データのファイル名がこのストック画像登録表に記憶される。

【0121】**URL**は、編集画像データのアップ・ロードによって特定のユーザにのみ使用を許可するハーソナルコードが記憶されている。

【0122】**コピーライト画像**は、編集画像装置1において、たとえば図6～図9に示す画像を用いて図10に示す編集画像が生成される。

【0123】**編集画像管理フォルダ**には、編集画像データを表示する。

【0124】**縮小画像**は、編集画像データのバスに關するタグ情報を(データ長、縮小画像データへのバスなど)、URLID、画像の属性(フリー画像、コピー画像など)およびハーソナル画像の区別)、印刷用画像データのサイズおよび縮小画像データが含まれている。

【0125】**アップロード**は、編集画像管理フォルダに、画像編集装置1からアップロードされる画像データのファイル名が記憶される。画像編集装置1から送信される編集情報によって指定された画像データが、どの画像サーバにも記憶されていないときには、他の画像データをアップロードされる。

【0126】**URL**は、フリー画像およびハーソナル画像のファイル構成であり、図13は、コピーライト画像のファイル構成を示している。

【0127】**コピーライト**は、編集画像データをアプロードするときに画像データをアップロードせざるにその画像データのファイル名が記憶される。

【0128】**転送要求情報管理**は、画像編集装置1または他の画像サーバ30への画像データの転送要求を出している情報を管理するものである。この転送要求情報は、転送要求出した画像データのファイル名、画像データのデータ量、画像データが送込済みかどうかを示す送込フラグおよび転送要求開始時に起動したタイマ名が含まれる。

【0129】**編集画像**は、画像編集装置1へ記憶されたタグ情報をデータ長および印刷用画像アリバードへのバスのほかに、送信元サーバ名、送信先サーバへのバント・サーバ名、課金管理ナンバ、送信元サーバで管理されている画像ファイル名、印刷社文数、印刷1枚当たりの単価および合計料金が含まれる。

【0130】**コピーライト画像**は、編集画像データを保持するフォルダである。ストック画像フォルダは、フリー画像サーバに記憶されている画像データを保持するフォルダである。コピーライト画像フォルダを保持する。

32

33

【0141】**編集画像ファイル**には、ヘッダ、画像属性

とユーザでも自由に使用できるタグ情報には、データ長、編集用画像データへのバス、送信元サーバ名、送信先のプリンタ・サーバ名、課金管理ナンバ、送信元サーバで管理されている画像ファイル名、印刷社文数、印刷1枚当たりの単価、合計料金ならびに注文者の氏名、郵便番号、住所、連絡先電話番号、連絡先FAX番号および最終先電子メール、アドレスが含まれている。

【0142】**コピーライト画像**は、その使用が課金対象となるコピーライト画像を表す画像データが記憶されている。

【0143】**ハーソナル画像**は、認証するこにより特定のユーザにのみ使用を許可するハーソナル画像を表すデータが記憶されている。

【0144】**オーダ・フォルダ**は、編集画像データのアップ・ロードされた印刷用画像データと編集用の縮小画像フォルダのいずれも印刷用の画像データとが対応して記憶されている。

【0145】**認証表**には、ハーソナル画像フォルダに記憶されているハーソナル画像の使用を認証するための認証コードが記憶されている。

【0146】**画像編集装置1**において、たとえば図6～図9に示す画像を用いて図10に示す編集画像が生成される。

【0147】**編集画像管理フォルダ**には、編集画像データを表示する。

【0148】**縮小画像**は、編集画像データのバス1から送信される編集情報が、画像編集装置1によって記憶され、記憶された記憶情報を用いて印刷用画像データの生成が行われる。

【0149】**URL**は、編集画像データのバス1から送信された記憶情報を用いて印刷用画像データの生成が行われる。

【0150】**コピーライト画像**は、編集画像データを表示する。

【0151】**認証表**には、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0152】**ハーソナル画像**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0153】**オーダ・フォルダ**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0154】**認証コード**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0155】**URL**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0156】**認証表**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0157】**コピーライト**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0158】**ハーソナル画像**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

【0159】**URL**は、データ長および印刷用画像データを表示する。

(18)

特開平11-194903

像データによって表される印刷用画像などを用いて画像の編集を行うものである。

【0149】この場合もメイン・サーバ30および画像データから縮小画像データが画像編集装置1において、ダウンロードされる。画像編集装置1によって表される縮小画像データと記憶した縮小画像データによって表される印刷用画像などを用いて画像の編集作業が行われる。必要なであればCPU2によって印刷用画像データを縮小画像データのデータ量に減少する処理が行われる。

【0150】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データが、画像編集装置1に記憶されている。この場合に用いた縮小画像データが記憶されている。送信された印刷用画像データが記憶され、縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0151】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データがプリント・サーバ32に記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0152】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0153】**印刷用画像データが記憶され、ダウンロードした縮小画像と記憶され、縮小画像が記憶されると、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データを記憶する。**

【0154】**この場合、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データは、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0155】**メイン・サーバ30において、編集情報とともに記憶された印刷用画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0156】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0157】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0158】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0159】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

像データによって表される印刷用画像などを用いて画像の編集を行うものである。

【0149】この場合もメイン・サーバ30および画像データから縮小画像データが画像編集装置1において、ダウンロードされる。画像編集装置1によって表される縮小画像データと記憶した縮小画像データによって表される印刷用画像などを用いて画像の編集作業が行われる。必要なであればCPU2によって印刷用画像データを縮小画像データのデータ量に減少する処理が行われる。

【0150】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0151】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データがプリント・サーバ32に記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0152】**メイン・サーバ30において、送信された編集情報と印刷用画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0153】**印刷用画像データが記憶され、ダウンロードした縮小画像と記憶され、縮小画像が記憶されると、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データを記憶する。**

【0154】**この場合、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データは、データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0155】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0156】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0157】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0158】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**

【0159】**データ長および印刷用画像データを用いて記憶された縮小画像データが記憶され、縮小画像データを記憶する。**



【0195】ユーザからのアプロード画像データがなければ(ステップ105、106および017のいずれかの処理に係る)、【0196】ユーザからのアプロード画像データがあるれば(ステップ122でYES)一定期間の間、メイン・サーバ30からのアプロード要求の受信待ちとなる(ステップ123)。一定時間の間、メイン・サーバ30からのアプロード要求をプリント用常が表示装置14に表示される(ステップ18)。

【0202】編集画像をプリント20を用いて印刷する場合と(ステップ136でVHS)一時記憶されている編集画像データをディスク上に保存するかユーザの操作命令にともないして判断される。いずれの指定もなければプリント選択異常が表示装置14に表示される(ステップ18)。

集用画像データがRAM4から読み出されプリント20に  
出力される(ステップ146)。編集済画像データの全て  
が正常にRAM4からプリント20に出力されると、表示  
装置11は正常に終了した旨が表示される(ステップ147)

～149）。RAM4からプリント20への画面切替データの出力に異常が生じると表示装置44にプリント・エラ一が表示される（ステップ150）。必要に応じて、再度プリント処理が行われることとなる。

【0211】ストック画像の認識の場合は「ステップ171でYES」、ユーザからのダウンロードを要求する画像データがコピーライ特画像かが判断される（ステップ172）。コピーライ特画像の要求でなければ（ステップ172でNO）、フリー画像データのダウンロード要求とみなされる。フリー画像データは、全てのユーザに自由表示される（ステップ135）。

【0205】画像編集および画像出力処理の全てが終った場合、ユーザによつて終了領域A14がクリックされると、ユーザに応答してRAM4に一時記憶されてる。このクリックに応答してRAM4に一時記憶されている画像データおよび編集情報が全て消去される（ステップA44、145）。これにより、コピーライト画像データも消去されるのでユーザがコピーライト画像を自由に使用が可能である。

【020】この認識処理の處理手順は、画像領域をメイン・サーバが受け取ったときに行われるパーソナル画像の認識とコピー・ライタ画像データをメイン・サーバからダウンロードするときに行われるストック画像の認識とかある。【020】この認識処理の処理手順は、画像領域をメイン・サーバが受け取ったときに行われるパーソナル画像の認識とコピー・ライタ画像データをメイン・サーバからダウンロードするときに行われるストック画像の認識とかある。

一ライト画像(オルダ)またはパーソナル画像(オルダ)へのアクセス要求を検出することにより開始される(ステップ[6])。一定時間の間、画像編集装置1からの認証要求待ちとなりこの一定時間と画像編集装置1にアクセス拒否を表すデータが送信される(ステップ[6]～[10])。

[0209]一定時間内に認証要求があるとベースナル画像の認証かどうかが判断される(ステップ161)。ベースナル画像の認証であれば、画像編集装置1からの認証コードを受信する(ステップ165)。一定時間内にユーザからの認証コードを受け取るまで、メイン・サーバー300に記憶する。

[0210]この処理も、メイン・サーバー300にインストールされた創作プログラムにしたがって行なわれる。

[0215]画像編集装置1からの編集情報等を受信することによりこの処理が開始される(ステップ181、182)。

[0216]画像編集装置1からの編集情報等を受信する

集用画像データがRAM4から読み出されプリント20に  
出力される(ステップ146)。編集済画像データの全て  
が正常にRAM4からプリント20に出力されると、表示  
装置11は正常に終了した旨が表示される(ステップ147)  
6、167)、この照合が一致すれば(ステップ168でYES)  
S) 画像編集装置1のユーザーフィールドに送信される(ステップ169)。これによりエ

～149）。RAM4からプリント20への画面切替データの出力に異常が生じると表示装置44にプリント・エラ一が表示される（ステップ150）。必要に応じて、再度プリント処理が行われることとなる。

【0211】ストック画像の認識の場合は「ステップ171でYES」、ユーザからのダウンロードを要求する画像データがコピーライ特画像かどうかが判断される（ステップ172）。コピーライ特画像の要求でなければ（ステップ172でNO）、フリー画像データのダウンロード要求とみなされる。フリー画像データは、全てのユーザに自由表示される（ステップ135）。

【0205】画像編集および画像出力処理の全てが終った場合、ユーザによつて終了領域A14がクリックされると、ユーザに応答してRAM4に一時記憶されてる。このクリックに応答してRAM4に一時記憶されている画像データおよび編集情報が全て消去される（ステップA44、145）。これにより、コピーライト画像データも消去されるのでユーザがコピーライト画像を自由に使用が可能である。

【0206】(5) メイン・サーバにおける認証処理  
図例および図11はメイン・サーバにおける認証処理の  
処理手順を示すフローチャートである。この処理は、メ  
イン・サーバ側にインストールされた動作プログラムに  
使用することを前提とする。

【0213】アリケーション認証表に登録されたアリケ  
ーション名およびページショナリ名とともに、コ  
ーナート画像データのダウンロードを認めるアリケ  
ーション認証表を認めるアリケーション認証表に登録さ  
れたアリケーション名とともに、コーン

【020】この認識処理の處理手順は、画像領域をメイン・サーバが受け取ったときに行われるパーソナル画像の認識とコピー・ライタ画像データをメイン・サーバからダウンロードするときに行われるストック画像の認識とかある。【020】この認識処理の処理手順は、画像領域をメイン・サーバが受け取ったときに行われるパーソナル画像の認識とコピー・ライタ画像データをメイン・サーバからダウンロードするときに行われるストック画像の認識とかある。

一ライトイマジカルオルダまたはペーネナルマジカルオルダへのアクセス要求を検出することにより開始される(ステップ[6])。一定時間の間、画像編集装置1からの認証要求待ちとなりこの一定時間と画像編集装置1にアクセス拒否を表すデータが送信される(ステップ[6]、[10])。

[0209]一定時間内に認証要求があるとベースナル画像の認証かどうかが判断される(ステップ161)。ベースナル画像の認証であれば、画像編集装置1からの認証コードを受信する(ステップ165)。一定時間内にユーザからの認証コードを受け取るまで、メイン・サーバー300に記憶する。

[0210]この処理も、メイン・サーバー300にインストールされた創作プログラムにしたがって行なわれる。

[0215]画像編集装置1からの編集情報等を受信することによりこの処理が開始される(ステップ181、182)。

[0216]画像編集装置1からの編集情報等を受信する





用ハーフ画像データおよびサムネイル画像データが生成される。生成したハーフ画像を表示する面像データが画像編集装置1から送信される（ステップ261）。ハーフ画像データは、図6に示すハーフ画像データファイルによって送信される。ハーフ画像データは、図6に示すハーフ画像データファイルにはハーフ画像静止画ファイルであることを示すヘッダ、ハーフ画像の著作権者（ID）、そのハーフ画像を無料で使用できる者のIDリスト、ハーフ画像の生成者が希望する編集時のデザイン料、印刷時のデザイン料、編集使用料、印刷用に用いられる高画質のハーフ画像データが含まれている。

【0272】画像編集装置1から送信されたハーフ画像データをメイン・サーバ30が受信すると、そのハーフ画像データをメイン・サーバ30が表示する。メイン・サーバ30のオペレーターは、表示装置上に表示されるハーフ画像がメイン・サーバ30にによって表示される。メイン・サーバ30のオペレーターを見てハーフ画像データが確認されているかどうかを確認する（ステップ271）。

【0273】ハーフ画像データが確認されていると（ステップ272でNO）、ハーフ画像の登録の中止がメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信される（ステップ273）。画像編集装置1が登録中止を示すデータを受信する（ステップ282でYES）、その旨が前像編集装置1の表示装置1上に表示され所定の処理、たとえば再登録などが行われる。

【0274】ハーフ画像データが確認されていないと（ステップ272でNO）、ハーフ画像データが送信されると、画像編集装置1から送信されたハーフ画像データとともについて図2(A)に示す印刷用ハーフ画像ファイルが生成される。また、編集用ハーフ画像データにともどついて図2(C)に示す編集用ハーフ画像ファイルが生成され、サムネイル画像データにもともどついて図2(C)に示すサムネイル画像ファイルが生成される。いずれのファイルにもヘッダ、ハーフ画像ID、著作権者IDおよび画像データが含まれている。

【0275】このようにして生成された印刷用ハーフ画像ファイル、編集用ハーフ画像ファイルおよびサムネイル用ハーフ画像ファイルがメイン・サーバ30に接続される（ステップ278）、図7参照。

【0276】このようにしてメイン・サーバ30のデータベースに画像ファイルの登録が終了すると、登録の完了の通知がメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信される（ステップ279）。

【0280】画像編集装置1がメイン・サーバ30からハーフ画像の登録料が請求されることにより登録料を支払うこととなる（ステップ286）。

【0281】(ii)テンプレート画像生成処理

【0282】テンプレート画像生成処理の手順を示すフロー図63は、テンプレート画像生成処理の手順を示すフローチャートである。

[0282] デジタル画像は、バーツ画像を使用して生成することができます。バーツ画像を使用してデジタル画像を生成する場合にはデジタル画像を生成する画像編集装置1とメイン・サーバ30との間で通信が行われる。

[0283] まず、画像編集装置1からメイン・サーバ30にサムネイル・バーツ画像の送信要請が送信される(ステップ281)。

[0284] メイン・サーバ30においてサムネイル・バーツ画像の送信要請を受信すると、メイン・サーバ30のデータベースが検索され、サムネイル・バーツ画像が画像編集装置1に送信される(ステップ282)。

[0285] 画像編集装置1において、メイン・サーバ30から送信されたサムネイル・バーツ画像データを受信すると、サムネイル・バーツ画像データによって表されるサムネイル・バーツ画像が、画像編集装置1の表示部に一覧表示される。画面編集装置1のコーザは、表示装置4に表示されたサムネイル・バーツ画像の一覧がデータベースに記録されているか確認する(ステップ282)。

[0286] 選択されたバーツ画像を画像編集装置1のコーザが有しているかどうかが、バーツ画像に対するバーツIDにもどりて別途記されたバーツ画像が、バーツ画像編集装置1のコーザが有していないばればステップ283、そのバーツIDが発行される(ステップ284)。

[0287] つづいて、画像編集装置1から編集用に用いられるための編集用バーツ画像データおよびバーツ画像が、メイン・サーバ30に送信される(ステップ285)。すると、そのバーツ画像データに固有のバーツIDが発行される(ステップ286)。

一つ画像を表す画像データが画  
れる(ステップ284)。選択してい  
る集積装置1のユーザが有している  
NO), そのバージョンに対応す  
ータの送信要件が画像編集装置  
に送信される(ステップ285)  
。用されるバージョンのすべてに  
てステップ285の処理が繰り返さ  
れ[0288]メイン・サーバ300  
がそのバージョンの無駄が削除  
され可視LDリストに加わって  
[0292])。

【0289】 ハーフ画像の使用  
権利利用許可者であれば（ステップ1）  
一ツ画像に応付する編集用バー  
・サー36から画像編集装置1  
293）。

【0290】 ハーフ画像の使用  
権利利用許可者でなければ（ステッ  
一ツ画像編集用キーおよび編集  
ースから読み込みされる（ステッ  
ク）

【0291】 また、ハーフ画像  
がそのハーフ画像を使用した回  
数を示す編集用キーが支払われる（ステッ  
ク）

【0292】 ユーザーがそのバー  
にてであれば（ステップ297）  
新規に登録される（ステップ298）  
ハーフ画像を使用するのが初めてで  
回数と図74に示す編集料金割  
検索される（ステップ299）

【0293】 いずれにしても、  
一ツの使用料金が算出される（  
のそのハーフ画像の使用回数が  
が重くなる。

【0294】 ユーザーによって要  
応する編集用ハーフ画像のデ  
ータが画像編集装置1に送信される  
【0295】 編集用ハーフ画像  
ンプレート画像のレイアウトが  
画が生成されると、そのデータ  
レイアウトがレンプレート画像  
のテンプレート画像の登録処理

10	【0】	像データが含まれている。	像データが含まれている。
		像装置1から送信されたバーツ画像 データを受信する。その後、バーツ画像 データを表示する。バーツ画像がメイン・サー バーツ上に表示される。メイン・サーバー300のオペレ ーターがバーツ上の表示が被覆されないとバ ーの通じで、バーツ画像データが被覆されているとス テップ271)。	像装置1から送信されたバーツ画像 データを受信する。その後、バーツ画像 データを表示する。バーツ画像がメイン・サー バーツ上に表示される。メイン・サーバー300のオペレ ーターがバーツ上の表示が被覆されないとバ ーの通じで、バーツ画像データが被覆されているとス テップ271)。
	【0】	像データが含まれている。	像データが含まれている。
	【0】	像データが含まれている。	像データが含まれている。
	【0】	像データが含まれている。	像データが含まれている。

ビデオデータが破壊されていないと  
[0] パーツ画像登録ファイルに含  
て生  
[0] レー  
[0] する  
[0] 行わ  
[0] 30に  
[ス  
[0] リー  
[0] デー  
[0] 像編  
[0] 30か  
[0] する  
[0] サ  
[0] 置14  
[0] 案接  
[0] ラテ  
[0] する  
[0] ュー  
[0] バー

一つの画像を表示する画像データが画像編集装置1に読み出される（ステップ284）。選択されたバーチャル画像を画像編集装置1のユーザーザガ有していないければ（ステップ273でNO），そのバーチャル画像に対する編集用バーチャル画像のデータの送信要請がメイン・サーバ30に送信される（ステップ285）。テンプレート画像に使用されるバーチャル画像のすべてについてステップ282からステップ285の処理が繰り返される（ステップ286）。

【0288】メイン・サーバ30が画像編集装置1からバーチャル画像の送信要求を受信すると，バーチャル画像の使用者がそのバーチャル画像の無効利用許可者かどうか無効利用許可リストに登録されているかチェックされる（ステップ292）。

【0289】 ハーフ画像の使用者がそのハーフ画像の無償利用許可者であれば（ステップ292 YES）、そのハーフ画像編集装置1に送信される（ステップ293）。

【0290】 ハーフ画像の使用者がそのハーフ画像の無償利用許可者でなければ（ステップ292 NO）、そのハーフ画像編集装置1は編集用データサンプルがデータベースから読み出される（ステップ294）。読み出されたデータサンプルがなかった、そのハーフ画像の生成者がデータサンプルが支払われる（ステップ295）。

【0291】 また、ハーフ画像の送信を要求したユーザがそのハーフ画像を使用した回数がチェックされる（ステップ296）。ハーフ画像編集装置1は使用回数によって安価が示される。この実施例では、PC7に編集用金銭引手帳から割引率が算出される（ステップ297）。ハーフ画像編集装置1は、ユーザの使用回数によって割引率が算出される（ステップ298）。ユーザがそのハーフ画像を使用する回数と图7.4に示す編集料金割引手帳から割引率が検索される（ステップ299）。

【0293】 いずれにしても、ハーフ画像を使用するユーザの使用料金が算出される（ステップ300）。ユーザのそのハーフ画像の使用回数がインクレメントされる（ステップ301）。

【0294】 ユーザにによって要求されたハーフ画像に対する編集用データサンプルがメイン・サーバ30かからハーフ画像編集装置1に送信される（ステップ283）。

【0295】 編集用データサンプルのデータが得られるビデオプレート画像のレイアウトが行われる。テンプレート画像が生成されるとき、そのテンプレート画像についてのレイアウト料金が設定される（ステップ287）。

【0296】 テンプレート画像の登録処理が行われると、次にそのテンプレート画像が生成される（ステップ287）。

ビデオデータが破壊されていないと  
[0] パーツ画像登録ファイルに含  
て生  
[0] レー  
[0] する  
[0] 行わ  
[0] 30に  
[ス  
[0] リー  
[0] デー  
[0] 像編  
[0] 30か  
[0] する  
[0] サ  
[0] 置14  
[0] 案接  
[0] ラテ  
[0] する  
[0] ュー  
[0] バー

一つ画像の送信要求を受信するとき、バーツ画像の使用者がそのバーツ画像の無償利用権者かどうかが無償利用権者か認可者かによってチェックされる（ステップブ292）。

【0290】バーツ画像の使用者がそのバーツ画像の無償利用権者であれば（ステップブ292でYES）、そのバーツ画像に応する履歴集用バーツ画像にデータメイン・サーバ30から画像履歴集装置1に送信される（ステップブ293）。

【0291】バーツ画像の使用者がそのバーツ画像の無償利用権者でなければ（ステップブ292でNO）、そのバーツ画像編集装置料および複数時デザイン料がデータベースから読み出される（ステップブ294）。読み出されたデータイン料にしたがって、そのバーツ画像の生成者にデータイン料料金が支払われる（ステップブ295）。

【0291】また、バーツ画像の送信を要求したユーザがそのバーツ画像の回数がチェックされる（ステップ296）。バーツ画像編集使用料およびバーツ画像印刷使用料は使用回数に応じて安くなる。この実施例では、図74に編集料金割引テーブルが示されているように使用回数が多くなるほどバーツ画像編集使用料の割引率が高くなる。

【0292】ユーザがそのバーツ画像を使用するのが初めてであれば（ステップ297でN）、使用者データが新規に登録される（ステップ298）。ユーザがそのバーツ画像を使用するのが初めてでなければ、ユーザの使用回数と図74に示す編集料金割引テーブルから割引率が検索される（ステップ299）。

【0293】いずれにしても、バーツ画像を使用するユーザの使用料金が算出される（ステップ300）。ユーザのそのバーツ画像の使用回数がインクレメントされる（ステップ301）。

【0294】ユーザによって要求されたバーツ画像に対応する編集用バーツ画像のデータがメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信される（ステップ283）。

【0295】編集用バーツ画像のデータが得られるヒントプレート画像のレイアウトが行われる。テンプレート画像が生成されると、そのテンプレート画像についてのレイアウト料金が設定される（ステップ287）。

【0296】テンプレート画像が生成されると、次にそのテンプレート画像の登録処理が行われれる。

[27.8] このようにして生成された印刷用ベース画  
面ファイル、編集用ベース画像ファイルおよびサムネイ  
ブファイルは、サーバ30に接続され  
[27.9] 27.9このようにしてメイン・サーバ30のデータ  
ベース画面上に画像ファイルが終了すると、登録の完了  
通知がメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信さ  
れ、ハード画像を生成したユーチャにベース画像の登録料  
請求される(ステップ279)。

[28.0] 画像編集装置1がメイン・サーバ30からバ  
ース画像の登録料が請求されることにより登録料を支払  
ふこととなる(ステップ266)。

[28.1] (ii)データ画像生成処理

は、アノレート画像生成処理の手順をリストする。

2.8.2 アノレート画像是、バーツ画像を使用してテンプレート画像を生成する場合にはテンプレート画像を生成する（バーツ画像）とメイン・サーバとの間で通信が行われる。

2.8.3 まず、画像編集装置1からメイン・サーバへバーツ画像の送信要求が送信される（ステップ281）。

2.8.4 メイン・サーバ30においてサムネイル・バーツ画像の送信要求を受信すると、メイン・サーバ30のデータベースが検索され、サムネイル・バーツ画像が画像編集装置1に送信される（ステップ291）。

2.8.5 画像編集装置1において、メイン・サーバへバーツ画像データを受信し送信されたサムネイル・バーツ画像データによって表示装置1に表示される。画像編集装置1のユーザは、表示装置1に表示されたサムネイル・バーツ画像の一覧から、テンプレート画像の生成に使用するバーツ画像を選択（ステップ282）。

2.8.6 選択されたバーツ画像を画像編集装置1のユーザが有るかどうかが、バーツ画像に対応する（ステップ283）。

2.8.7 選択されたバーツ画像が有りない時は（ステップ283）、そのバーツ画像を画像編集装置1の

10	【0】	像データが含まれている。	像データが含まれている。
		像装置1から送信されたバーツ画像 データを受信する。その後、バーツ画像 データを表示する。メイン・サーバー は、メイン・サーバー300のオペレ ーターがバーツ画像データを表示され ていないかなどを確認する。	像装置1から送信されたバーツ画像 データを受信する。その後、バーツ画像 データを表示する。メイン・サーバー は、メイン・サーバー300のオペレ ーターがバーツ画像データを表示され ていないかなどを確認する。
	【0】	像データが確認されていると(ス テップ271)。	像データが確認されていると(ス テップ271)。
	【0】	像装置1に送信される(ステップ27 2)。	像装置1に送信される(ステップ27 2)。
	【0】	像データが登録中止を示すデータを受信す る。その後、像装置1が登録中止を示すデータを受信す る(ステップ273)。その旨が像装置1 に表示される。	像データが登録中止を示すデータを受信す る。その後、像装置1が登録中止を示すデータを受信す る(ステップ273)。その旨が像装置1 に表示される。

ビデオデータが破壊されていないと  
[0] パーツ画像登録ファイルに含  
て生  
[0] レー  
[0] する  
[0] 行わ  
[0] 30に  
[ス  
[0] リー  
[0] デー  
[0] 像編  
[0] 30か  
[0] する  
[0] サ  
[0] 置14  
[0] しテ  
[0] ラテ  
[0] する  
[0] ュー  
[0] バー



【0336】画像編集装置1とメイン・サーバ30のほかにあってもよい。また、画像編集装置1とプリンタ・サーバ32を同一の機器で構成してもよい。また、ここでは画像サーバ30が設けられている。また、ここででは画像サーバ30においては省略されている。

【0344】まことに、印刷用編集画像を画像編集装置1で生成する場合について説明する。

【0345】図8は、画像編集装置1とメイン・サーバ30との間で表示されるデータ通信の様子を示している。

【0346】複数の画像から編集画像が生成され、編集画像を表す編集画像データがメイン・サーバ30から画像編集装置1と同一の所にあるプリンタ・サーバ32に送信される。プリンタ・サーバ32において、編集画像データから編集画像がメイン・サーバ30から印刷用編集画像データが生成され、印刷される。

【0347】プリンタ・サーバ32において編集画像が印刷されると、印刷した編集画像の編集情報をおよび印刷枚数を表すデータがプリンタ・サーバ32からメイン・サーバ30に送信される。

【0348】印刷した編集情報をおよび印刷枚数を表すデータを受信すると、受信したデータから図82に示すようにコピー1画像使用ファイルがメイン・サーバ30において生成される。

【0349】コピー1画像使用ファイルには、コピー1画像使用ファイルであることを示すハッダ、コピー1画像のファイル名(1RL)、編集情報が記憶される。また、認証局公開鍵K00を用いて暗号化された認証局公開鍵K00を用いて暗号化された認証局公開鍵K00を復号する。また、認証局公開鍵K00をメイン・サーバ30の公開鍵K00および認証書がメイン・サーバ30において送信される。メイン・サーバ30においては、メイン・サーバ30の秘密鍵K22を用いて暗号化された認証局公開鍵K00を復号できる。

【0350】画像編集装置1において認証書を受信するときには、その画像サーバ31に対して、他のサーバ(ここでは画像サーバ31とする)が管理しているコピー1画像が含まれているかどうかが判断される。画像サーバ31が管理しているコピー1画像が含まれているときには、その画像サーバ31に対してコピーライト画像使用ファイルが送信される。

【0351】メイン・サーバ30から送信されたコピー1画像使用ファイルにもどり、画像サーバ31からメイン・サーバ30にコピー1画像使用ファイルの使用料が請求される。

【0352】画像サーバ31において管理するコピー1画像の使用料およびメイン・サーバ30において管理するコピー1画像の使用料が支払うこととなる。

【0353】(15)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の場所(ユーザの自1とプリンタ・サーバ32とは同一の場所)において説明したが、画像編集装置1においては印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに生成される。コピー1画像使用ファイル

には、コピー1画像使用ファイルであることを示すヘッダ、コピー1画像使用ファイル名、そのコピー1画像使用料金が記載されている。

【0354】まことに、印刷用編集画像をプリント画像ファイルを管理するサーバ名(1ID)および使用料金が記載されている。

【0355】(16)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

像編集装置1と同じ所にあってもプリント・サーバ32における印刷の制限があることができる。

【0356】上述したように、編集画像をプリント画像において印刷しているが、サーバ30において生成された編集画像データをメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信する。画像編集装置1において、編集画像データを表示し、かつ印刷できる。この場合には編集画像データを表示する。または表示しないで印刷することもできる。

【0357】画像サーバ31が管理するコピー1画像であれば、コピー1画像使用ファイルがメイン・サーバ30から送信され、その使用料金はメイン・サーバ30が印刷しているので、使用料金がコピー1画像ファイルに記憶される。

【0358】(17)画像サーバ31からコピー1画像の使用料金を表すデータを受信すると、そのデータによって表示される使用料金が対応するコピー1画像使用ファイルの使用料金が書き込まれる。

【0359】コピー1画像の使用料金の使用料金のすべてが得られる。その合計料金がメイン・サーバ30において算出され、算出された合計料金を表すデータがメイン・サーバ30からプリンタ・サーバ32に送信される。

【0360】次に、編集画像をメイン・サーバ30において生成し、アンドリ・サーバ30からプリンタ・サーバ32に送信することで、印刷用編集画像が印刷された印刷用編集画像データをメイン・サーバ30からプリンタ・サーバ32に送信する場合について説明する。

【0361】図84を参照して、上述のようにして、画像編集装置1からメイン・サーバ30に印刷用の編集画像の生成が依頼される。この依頼に対応して、メイン・サーバ30において印刷用の編集画像が生成される。メイン・サーバ30においては、印刷用編集装置1から送信された編集画像とともに、印刷用編集画像データが印刷される。

【0362】(1)コピー1画像の使用料金が算出される。この請求に応じて、印刷用編集装置1のユーザが支払うと、印刷用編集装置1のユーザが支払うと、図85に示す印刷用編集装置1の選択ウインドウが開かれている。選択ウインドウW1には編集画像を表示する(ステップ381)。画像編集ソフトウェアが起動する(ステップ382)。画像編集画像または編集画像の登録または編集画像の登録、閲覧の選択を行ったための選択ウインドウW1に表示される。

【0363】(2)印刷用編集画像ファイルには、印刷用編集画像ファイルであることを示すヘッダ、コピー1画像使用料金、印刷可能な印刷枚数および印刷用の編集画像データが含まれている。これが含まれているときには、その画像サーバ31に対してコピーライト画像使用ファイルが送信される。

【0364】(3)印刷用編集画像ファイルは、印刷用編集画像ファイルであることを示すヘッダ、コピー1画像使用料金、印刷可能な印刷枚数および印刷用の編集画像データが含まれている。これが含まれているときには、その画像サーバ31に送信される。

【0365】(4)コピー1画像の使用料が請求される。この請求に応じて、印刷用編集装置1のユーザが支払うと、印刷用編集装置1のユーザが支払うと、図85に示す印刷用編集装置1の選択ウインドウW1に表示される。

【0366】(5)印刷用編集画像データがプリント・サーバ32において受信され、プリンタ・サーバ32において印刷用編集画像ファイルの印刷用編集画像データが読み出され、印刷される。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0367】(6)印刷用編集画像データは次のようにして表示される。

【0368】(7)コピー1画像の使用料が請求される。

【0369】(8)印刷用編集画像データは同一の所に固有のIDが他の編集画像データにによって重複しないようにならなければならない。

【0370】(9)印刷用編集画像データにより表される編集画像を分類するカテゴリ

像編集装置1と同じ所にあってもプリント・サーバ32における印刷の制限があることができる。

【0371】上記において、編集画像をプリント画像において印刷しているが、サーバ30において生成された編集画像データをメイン・サーバ30から画像編集装置1に送信する。画像編集装置1において、編集画像データを表示し、かつ印刷できる。この場合には編集画像データを表示する。または表示しないで印刷することもできる。

【0372】(18)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0373】(19)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0374】(20)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0375】(21)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0376】(22)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

【0377】(23)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

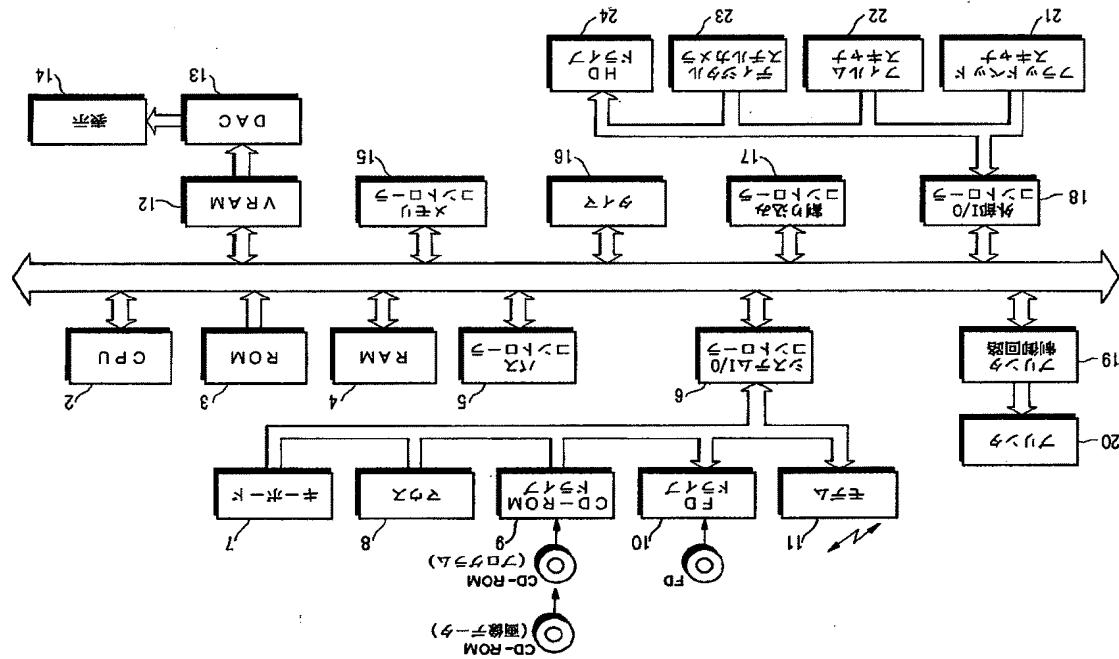
【0378】(24)画像印刷システムの応用例

上例の例では画像編集装置1と同一の所において印刷用編集画像データが印刷用編集画像データごとに登録しておらず、印刷用編集画像データを表示する。付与された固有のIDは編集画像ファイルのタグ領域に記録される。

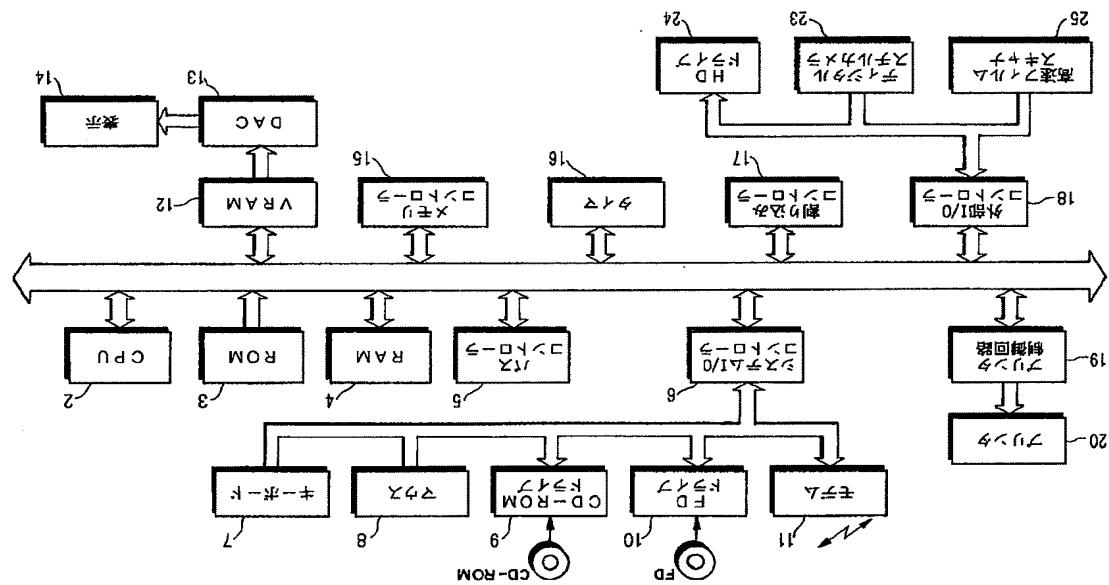




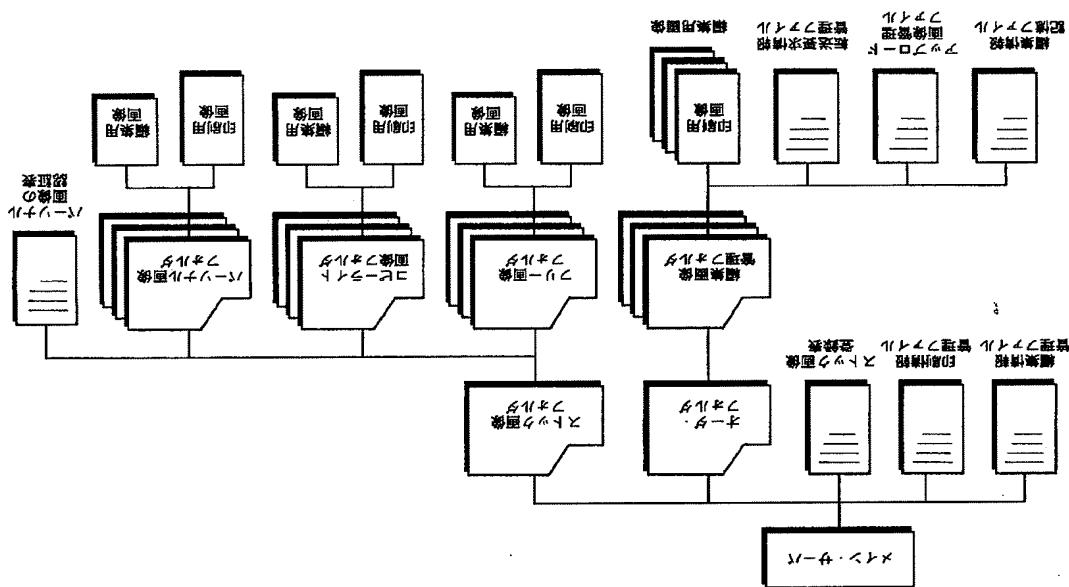
[図2]



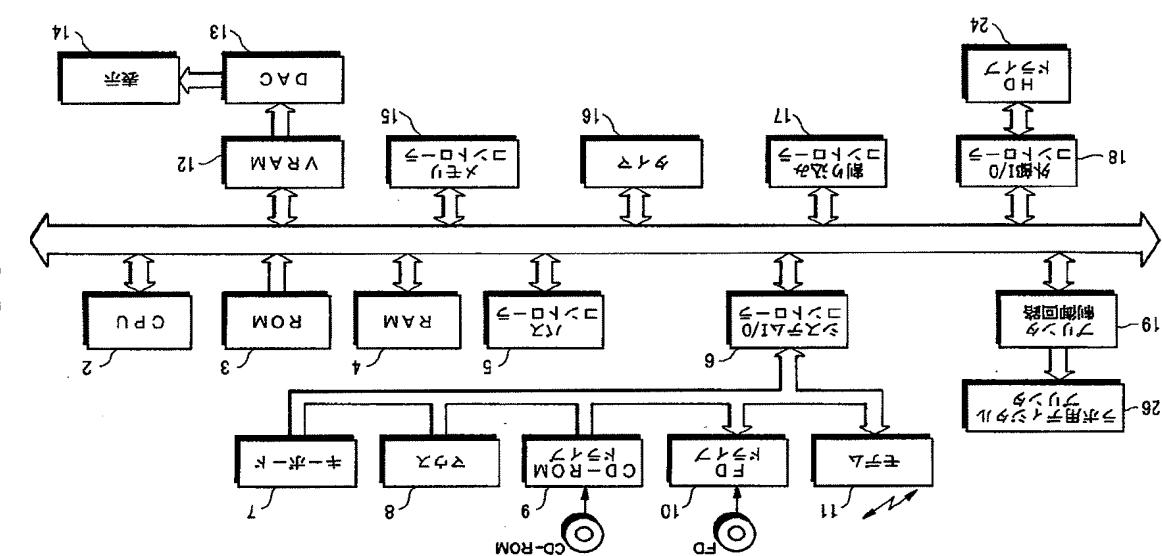
[図3]



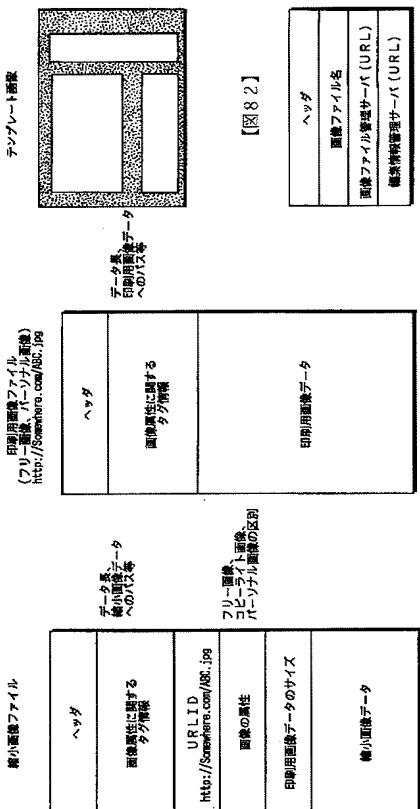
5】



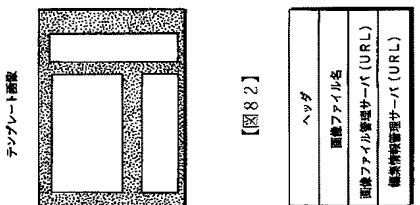
(39)



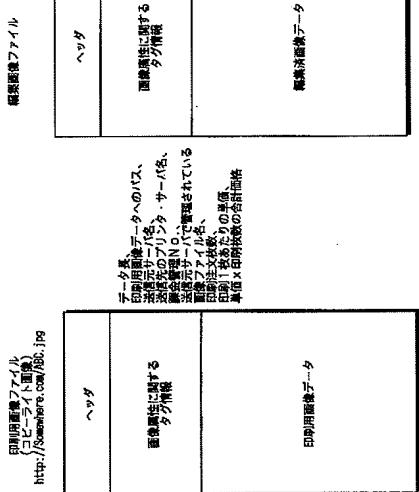
【図1-1】



[図57]



四一三



【圖59】

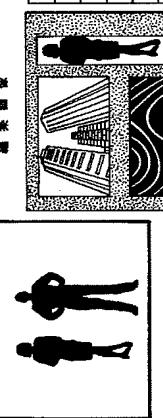
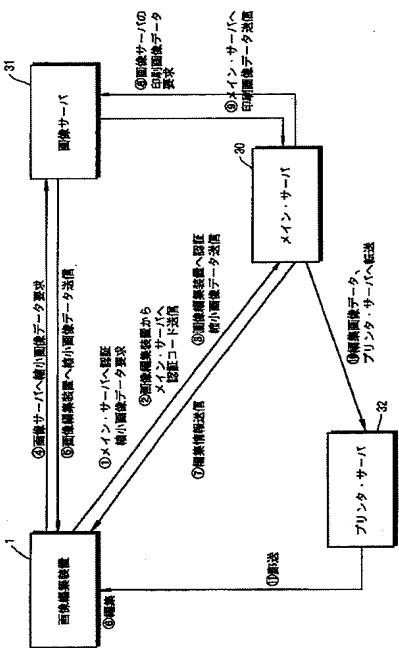


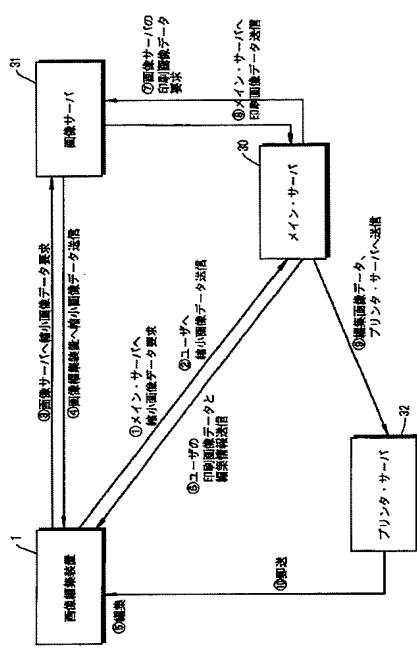
图73】

使用枚数下限値	使用枚数上限値	割引率
100000	∞	0.80
25000	99999	0.85
5000	24999	0.90
1000	4999	0.95
0	999	1.00

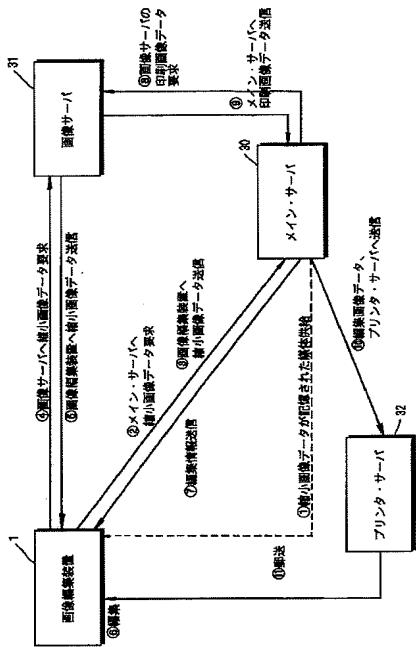
[图 15]



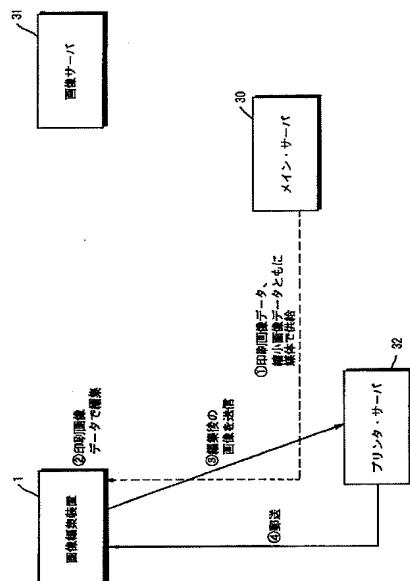
[図16]



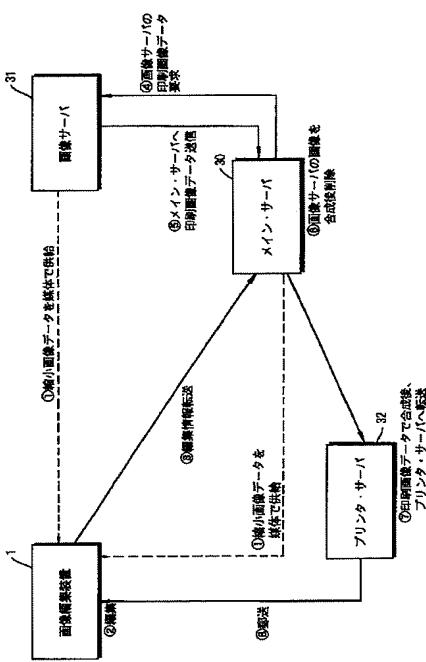
【図17】



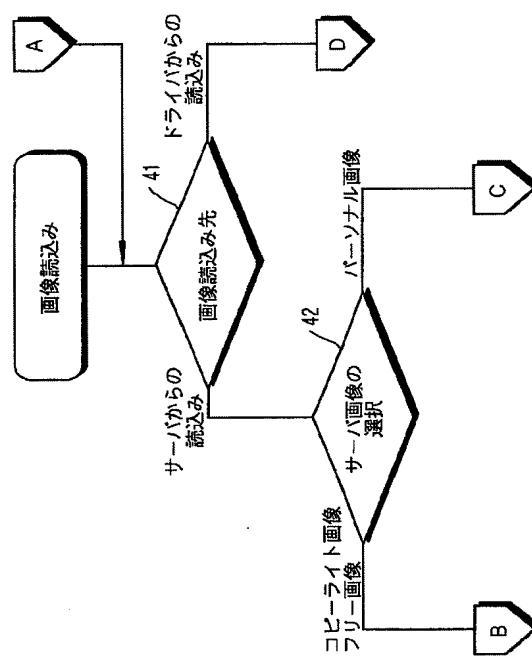
【図18】



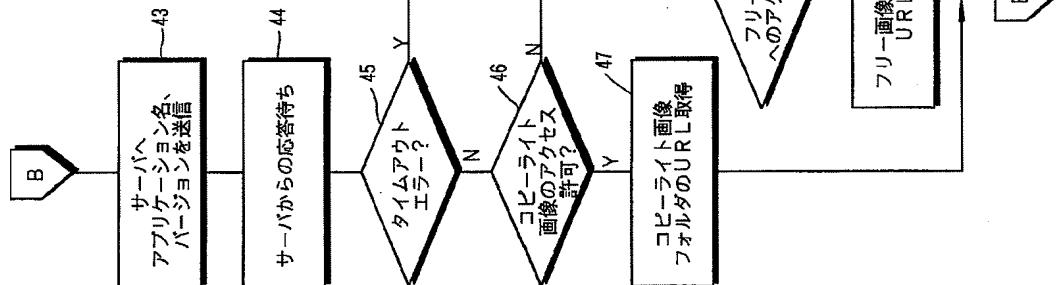
【図19】



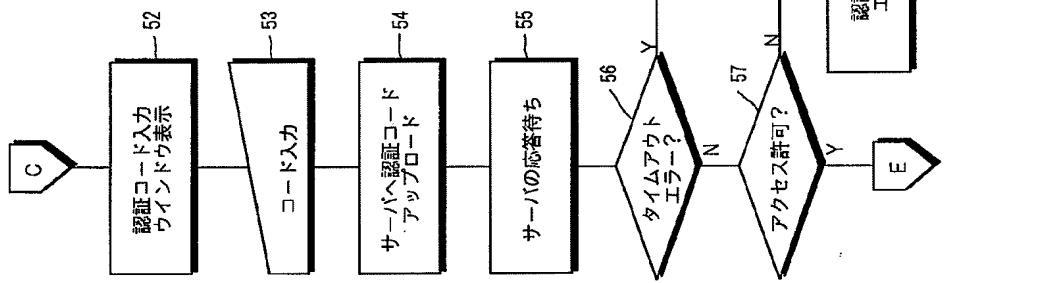
【図20】



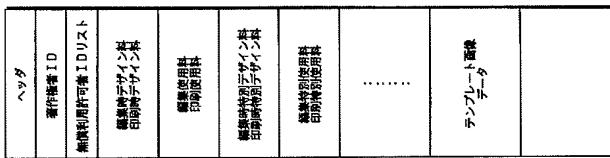
【図21】



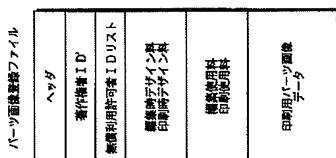
【図22】



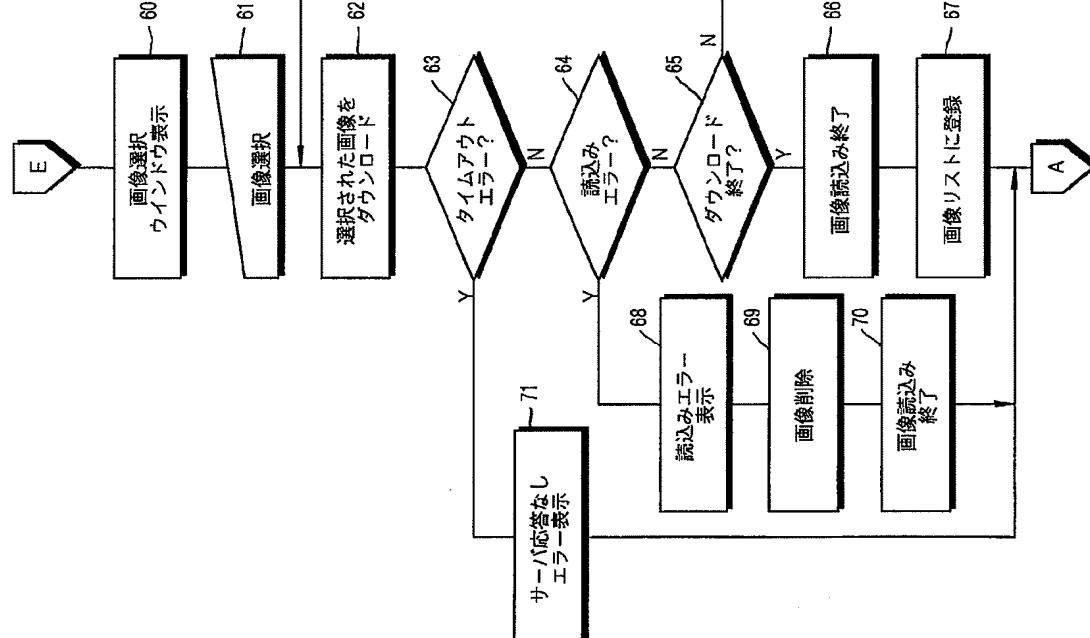
【図66】



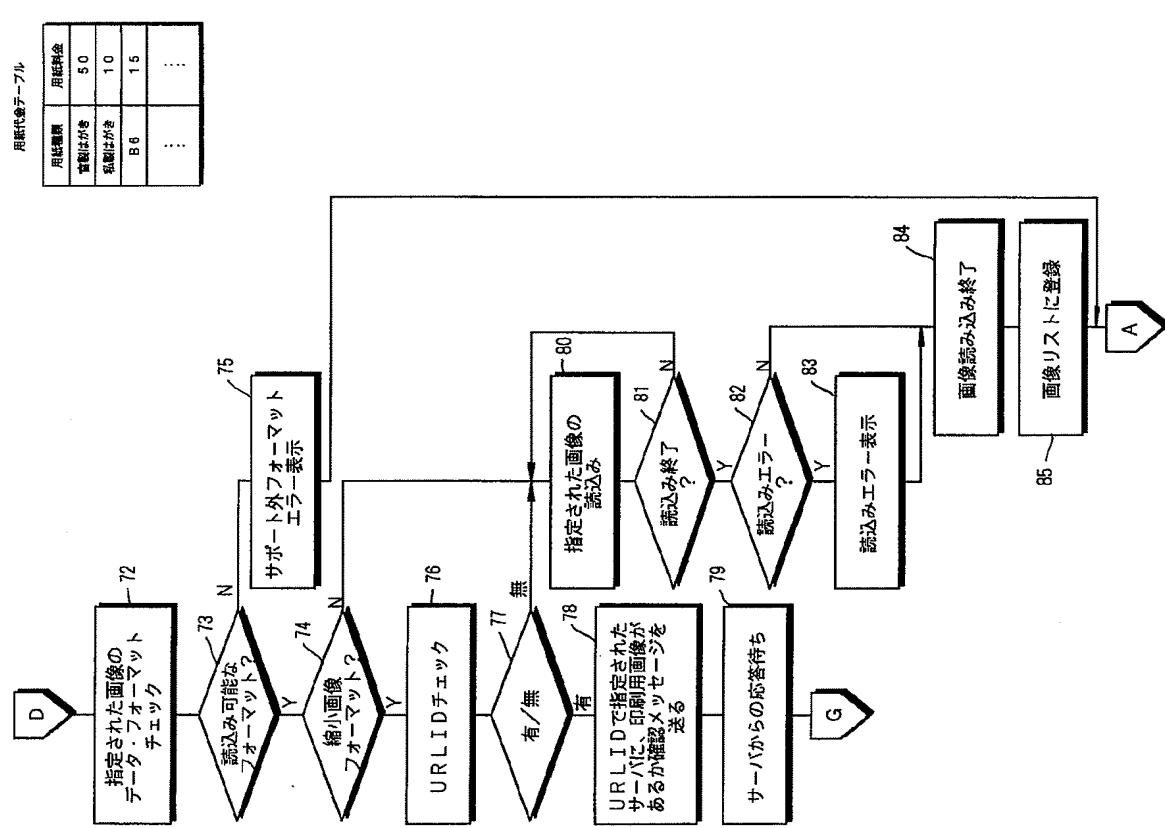
【図61】



【図2.3】



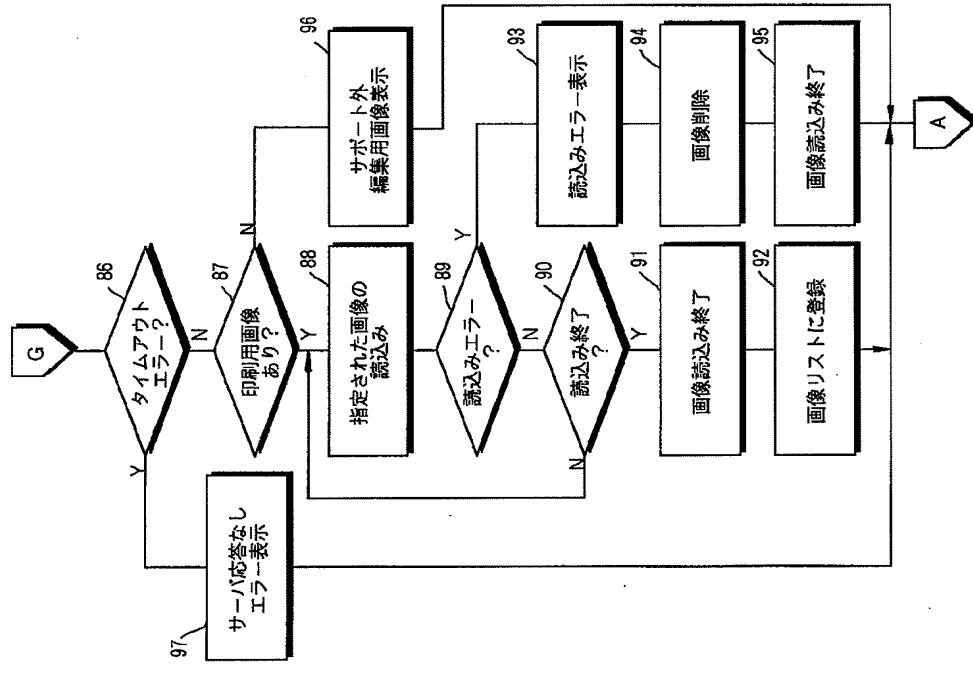
【図2.4】



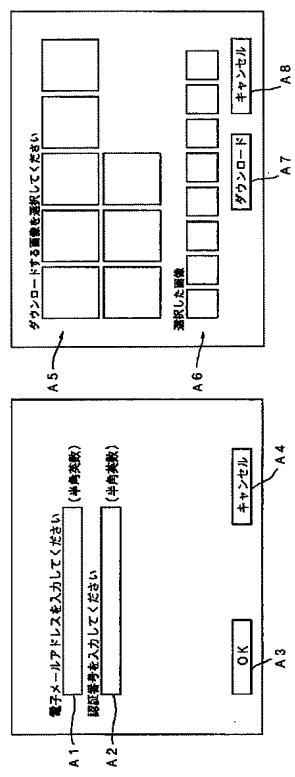
【図7.5】

用紙代金データーブル	
用紙代数	用紙料金
宣傳はがき	5.0
私物はがき	1.0
B6	1.5
⋮	⋮

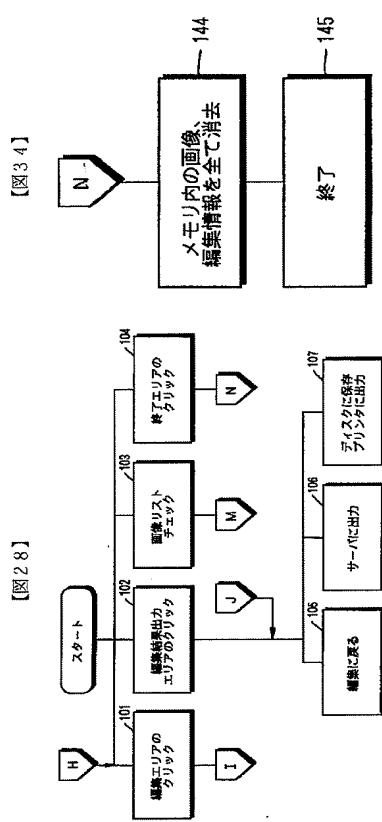
【図25】



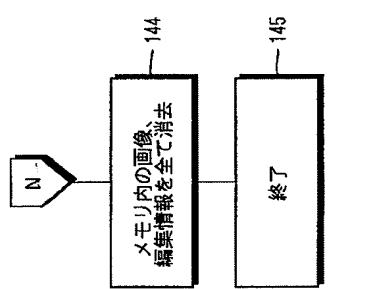
【図26】



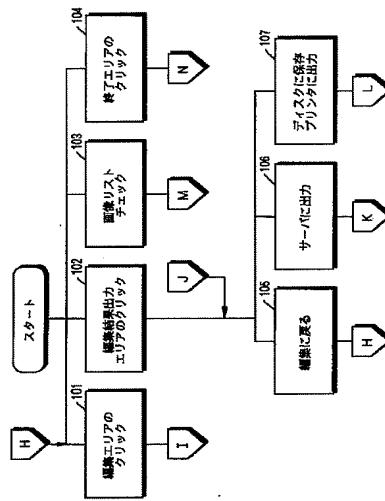
【図27】



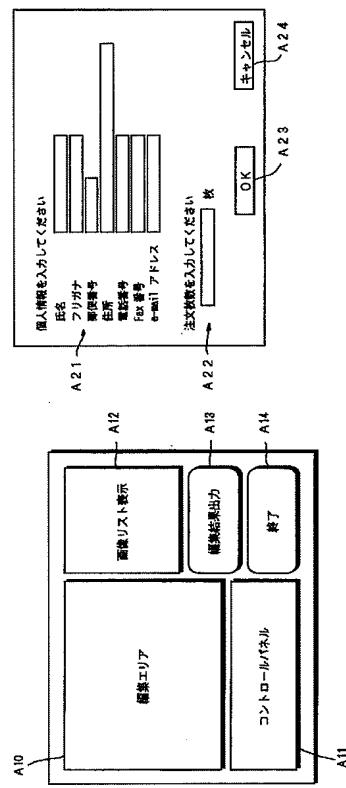
【図34】



【図28】



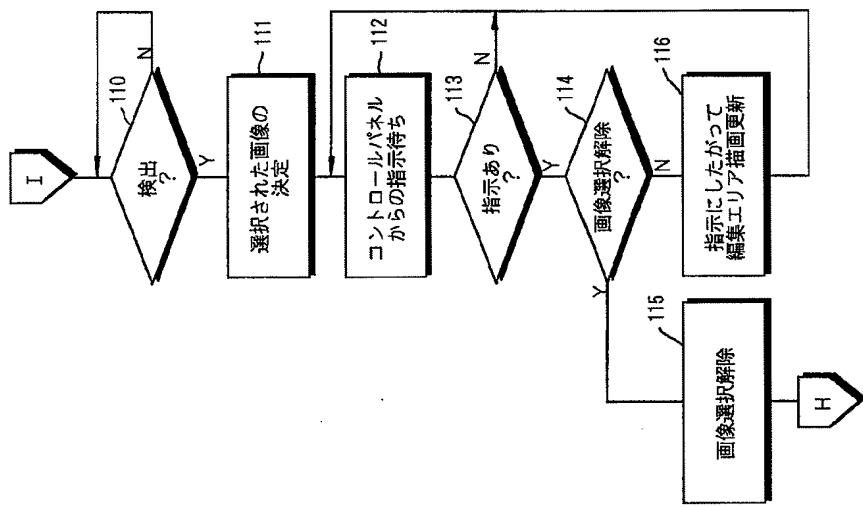
【図37】



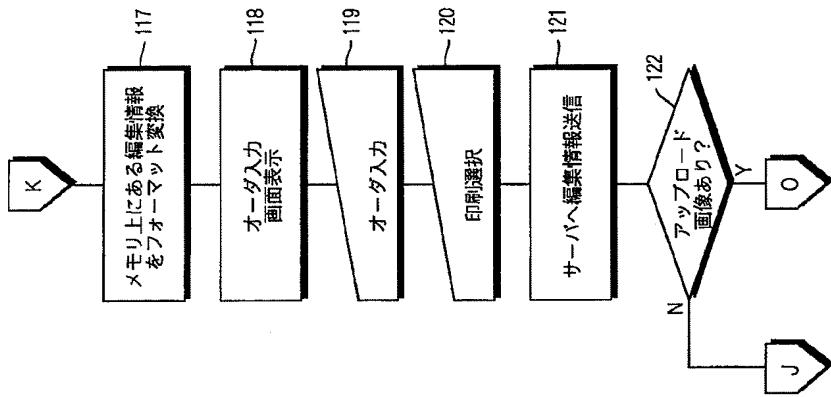
【図83】

ヘッダ
画像ファイル名
画像ファイル管理サーバ(URL)
使用料金

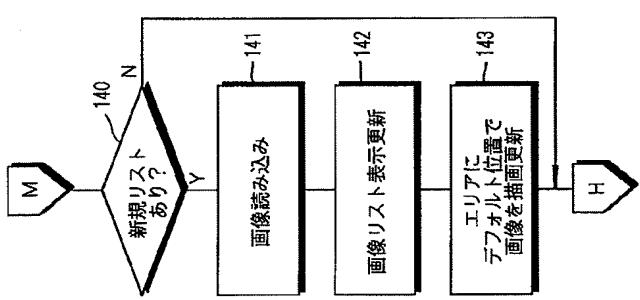
【図2.9】



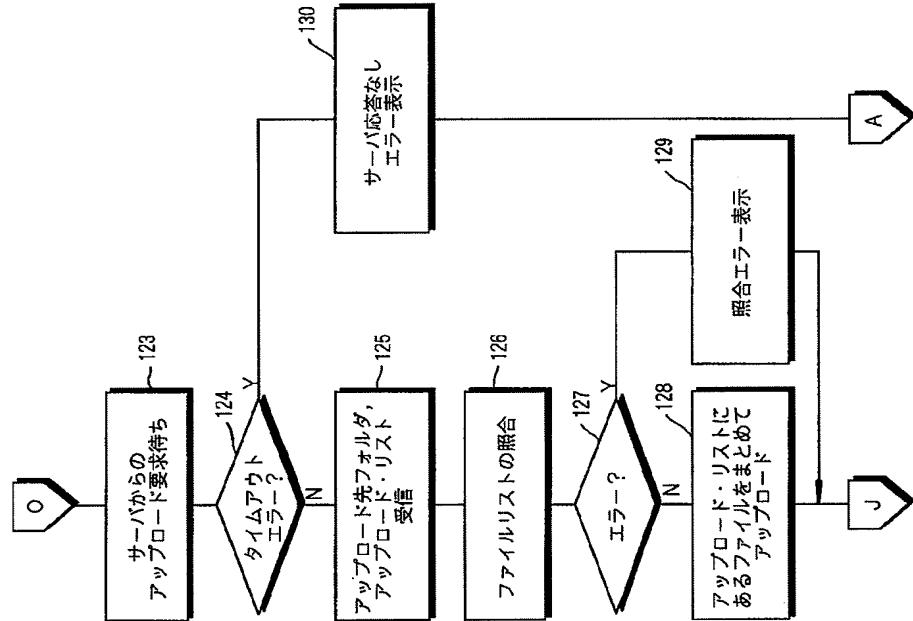
【図3.0】



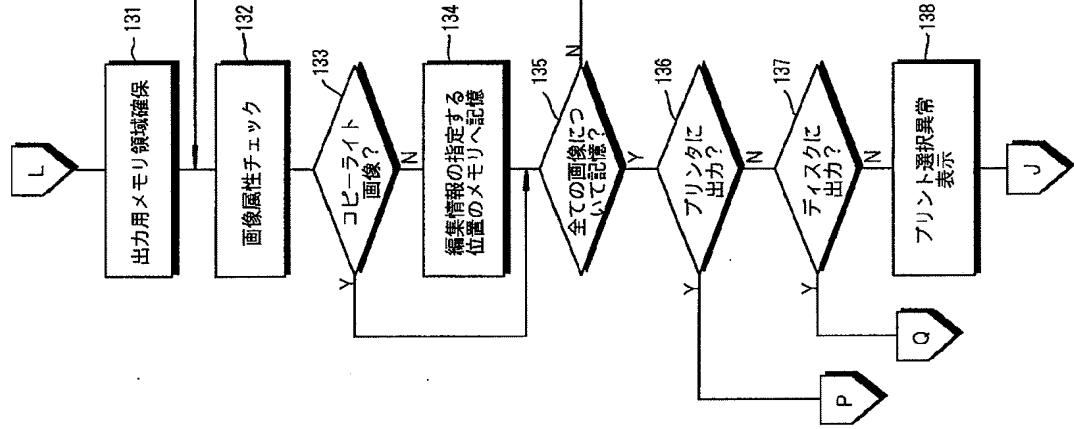
【図3.3】



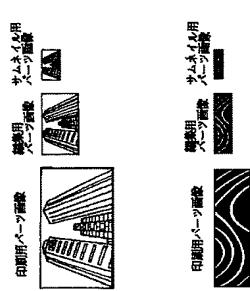
【図3.1】



【図3.2】



【図5.6】



[図3.5]

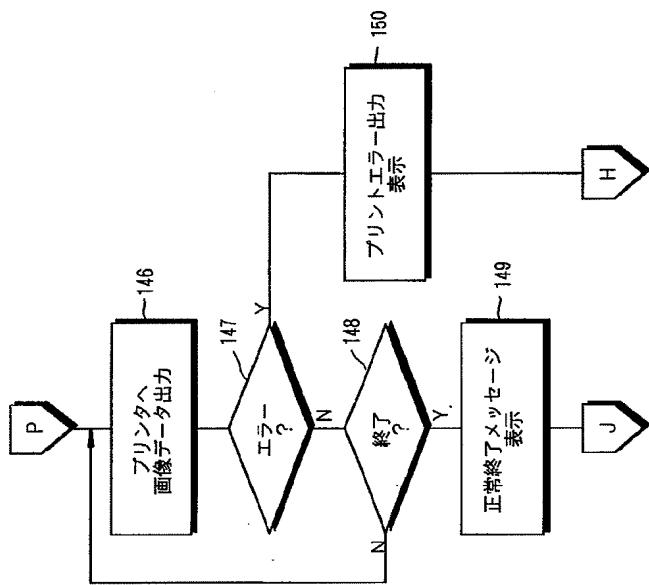
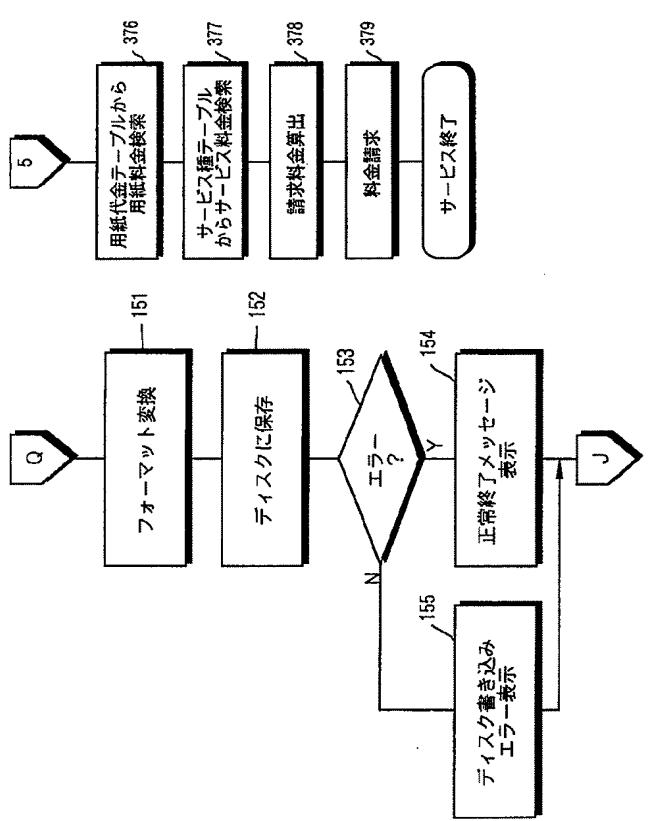


图 5-4

[図36]



53

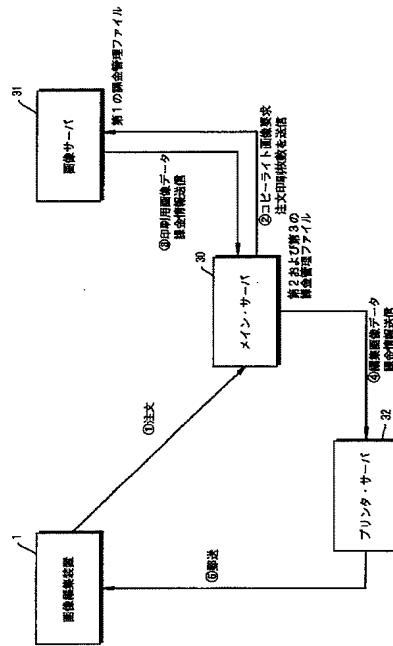
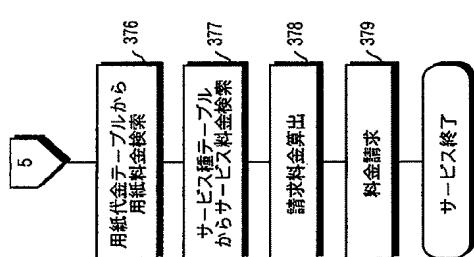


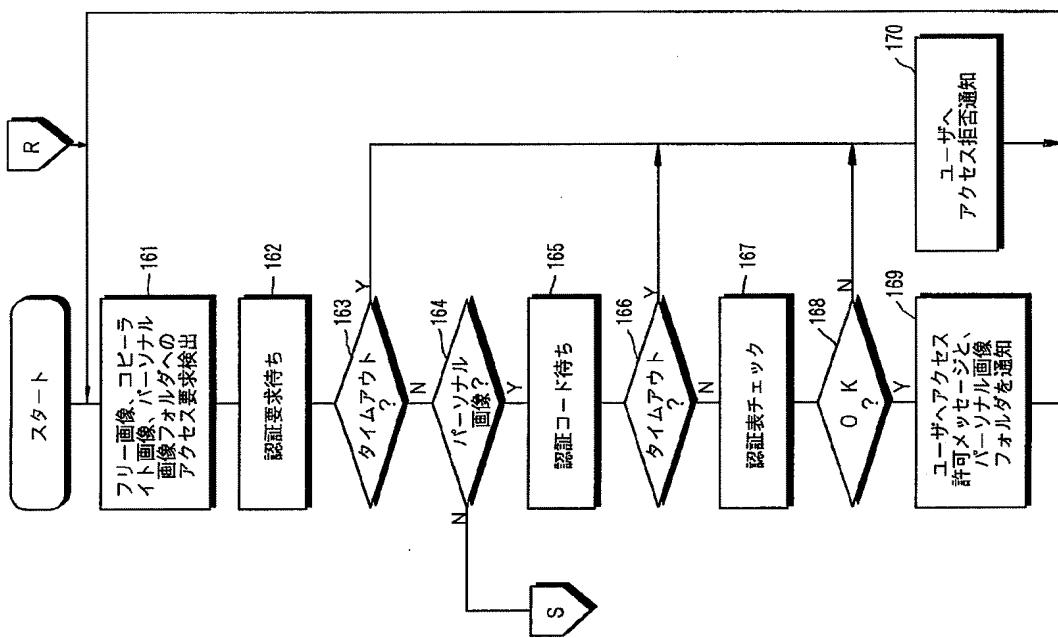
圖 72】



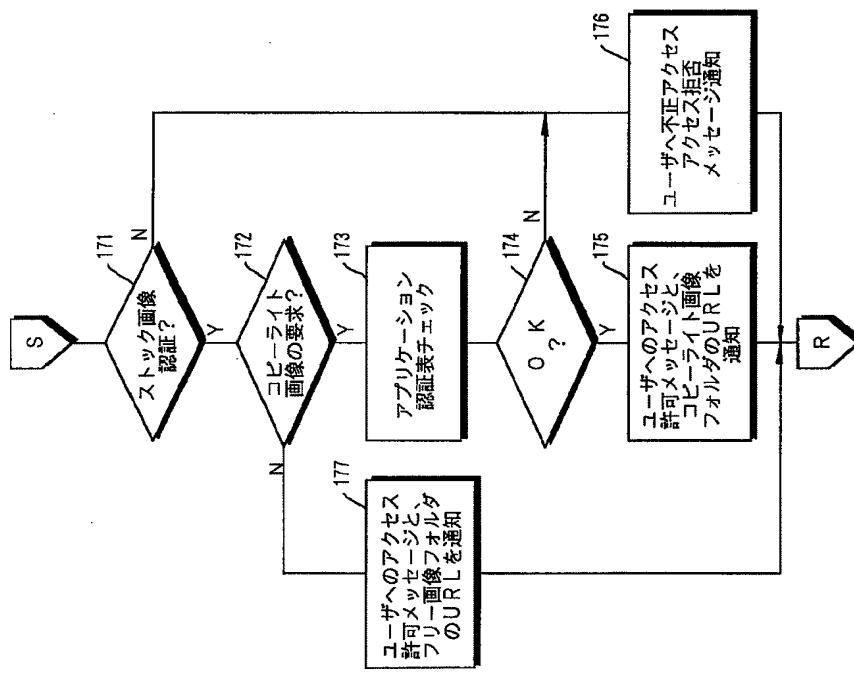
【図3.9】

項目	説明	内容
第一分情報	二つの個人情報	ODR = "注文枚数", "郵便番号", "住所", "氏名", "TEL", "FAX", "電子メールアドレス"
第二分情報	URL名	印刷画像を構成する画像のURL名
第三分情報	URL名	URL = N, URL1 = URL2, ..., URLD1[1], URLD2[1], ..., URLD2[2], ..., URLD2[N]
第四分情報	画面属性	IOTS = N, URL - 画像
第五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六分情報	画面属性	URLS = N, URL1[1], URL1[2], ..., URL1[N]
第七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第二十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第三十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第四十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第五十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第六十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第七十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第八十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十一分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十二分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十三分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十四分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十五分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十六分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十七分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十八分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第九十九分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)
第一百分情報	画面属性	画面で URL の属性 (IOT)

【図4.0】



【図4.1】



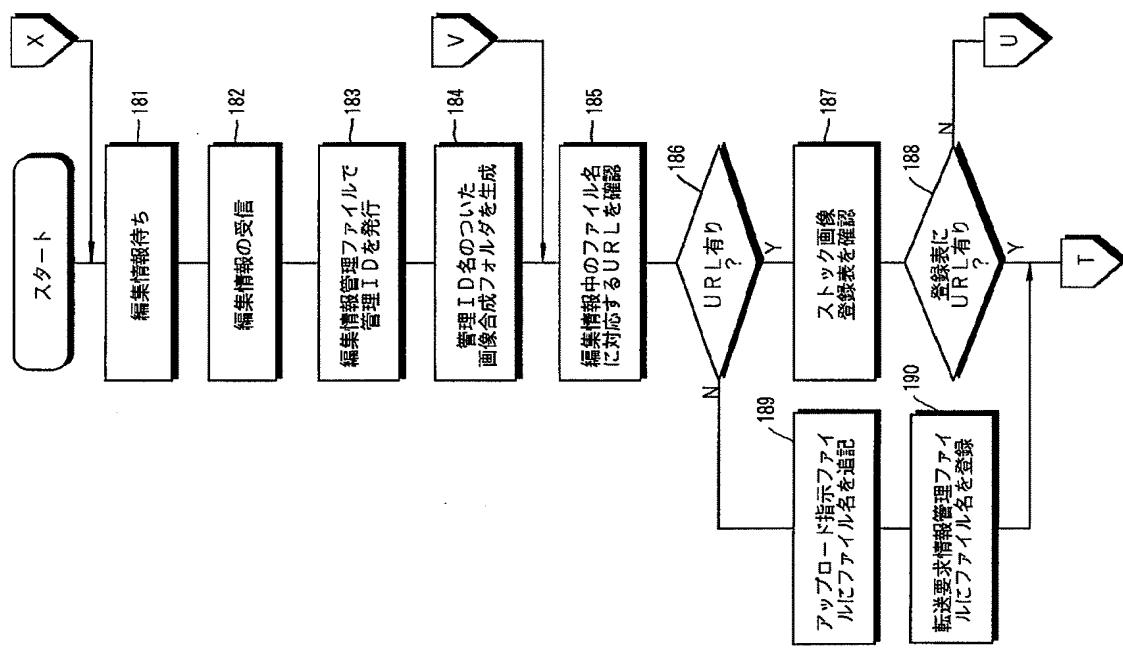
【図7.4】

編集料金割引テーブル		
使用面積下限値	使用面積上限値	割引率
50000	∞	0.80
100000	49999	0.85
25000	9999	0.90
500	2499	0.95
0	499	1.00
		:

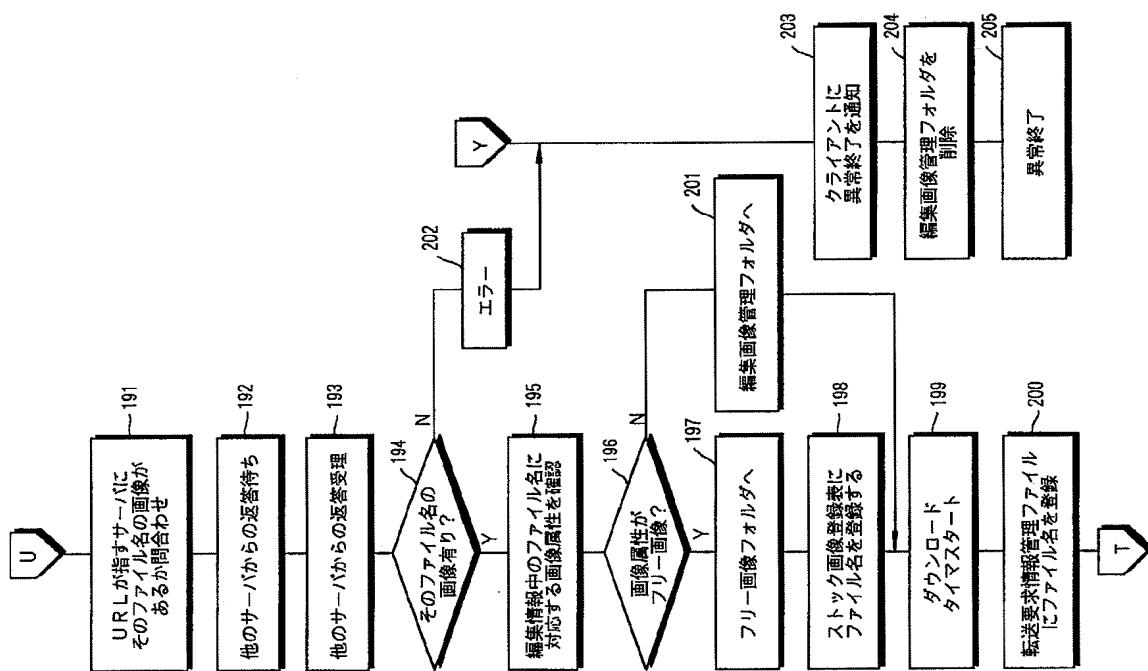
【図8.5】

ヘッダ	
画面表示料金	印刷可能枚数
印刷用機械登録データ	

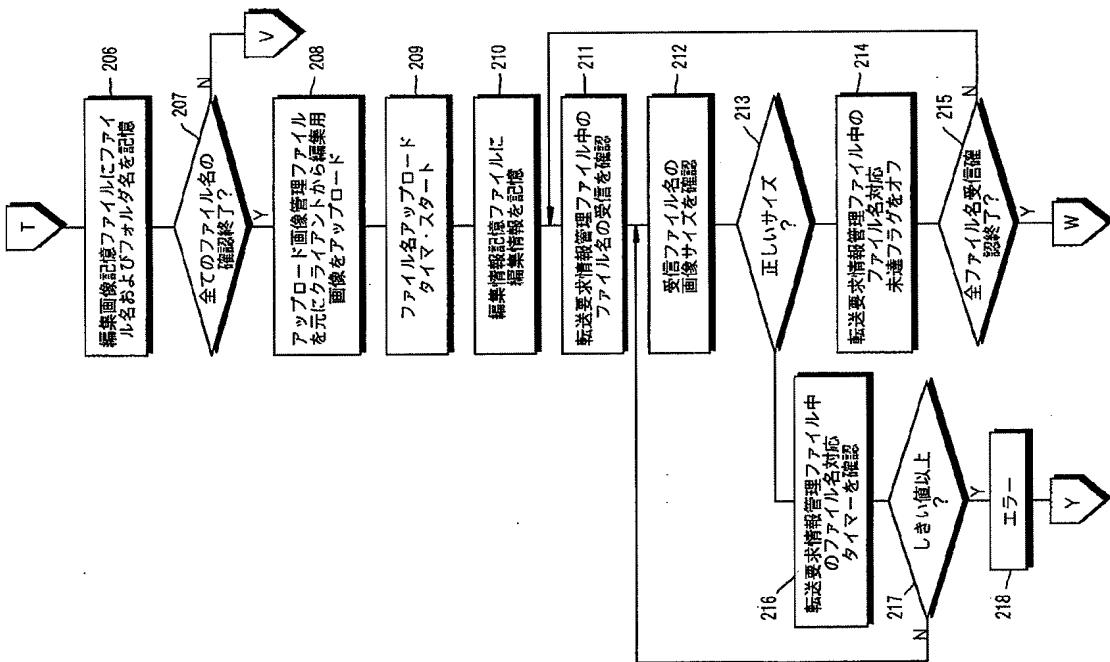
【図4.2】



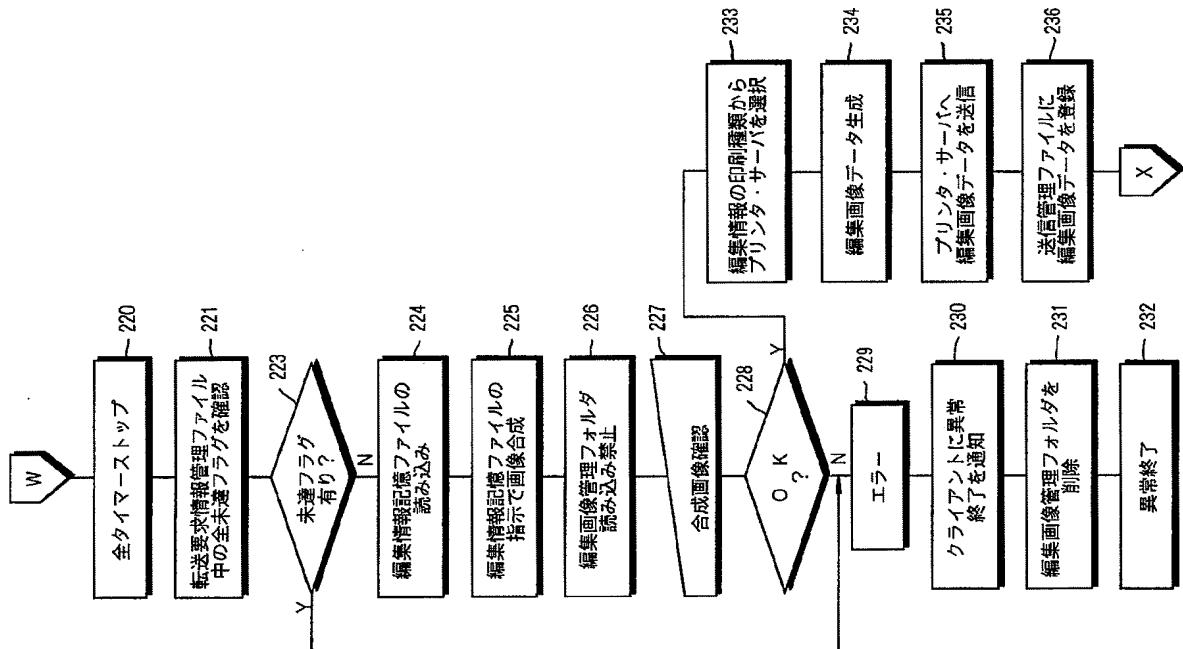
【図4.3】



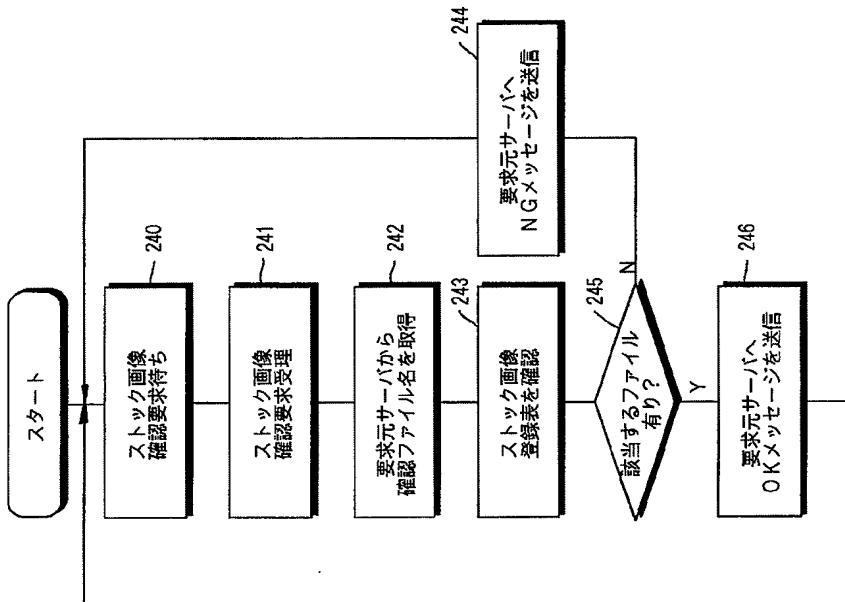
【図4.4】



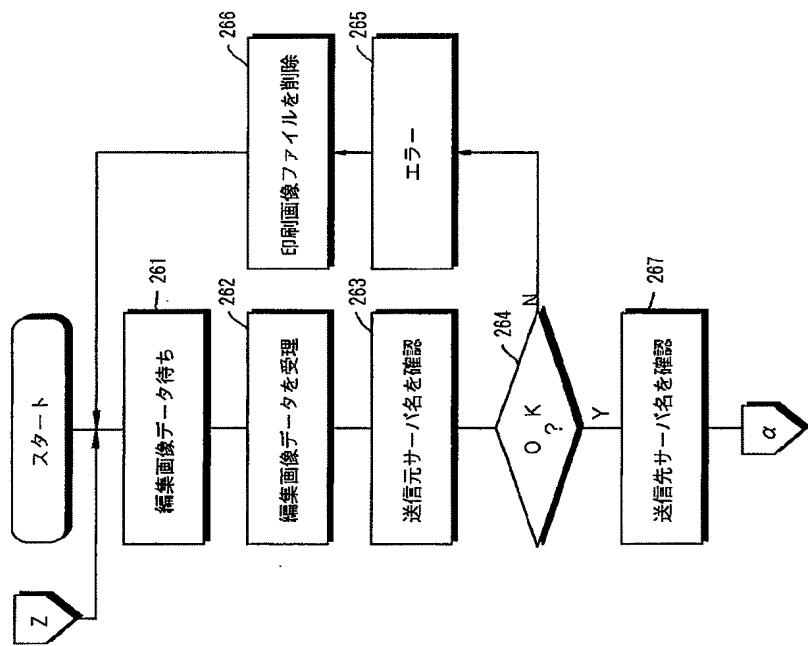
【図4.5】



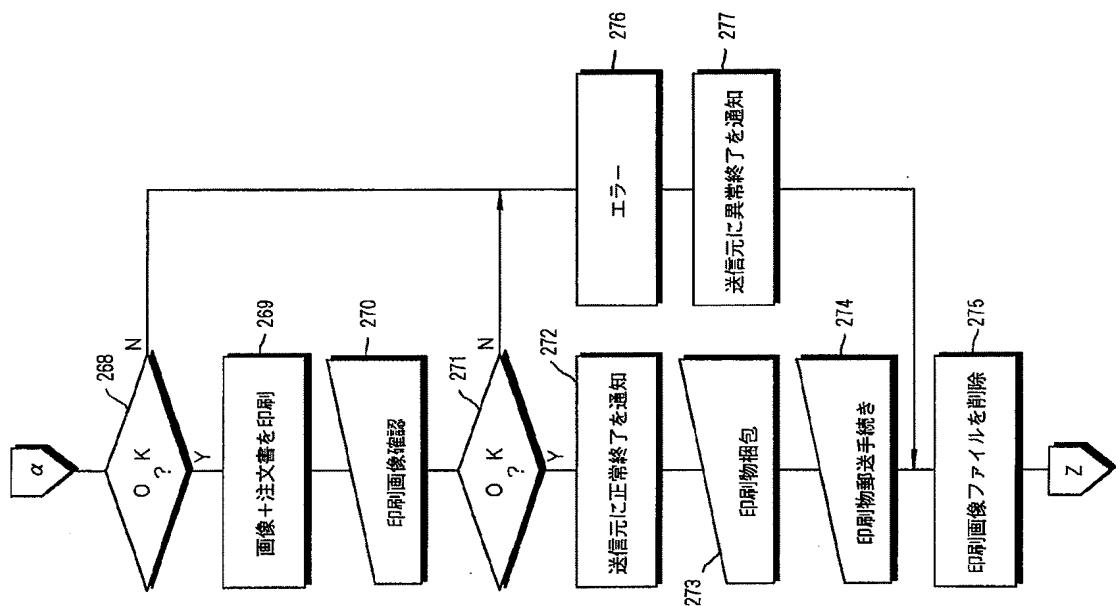
【図4.6】



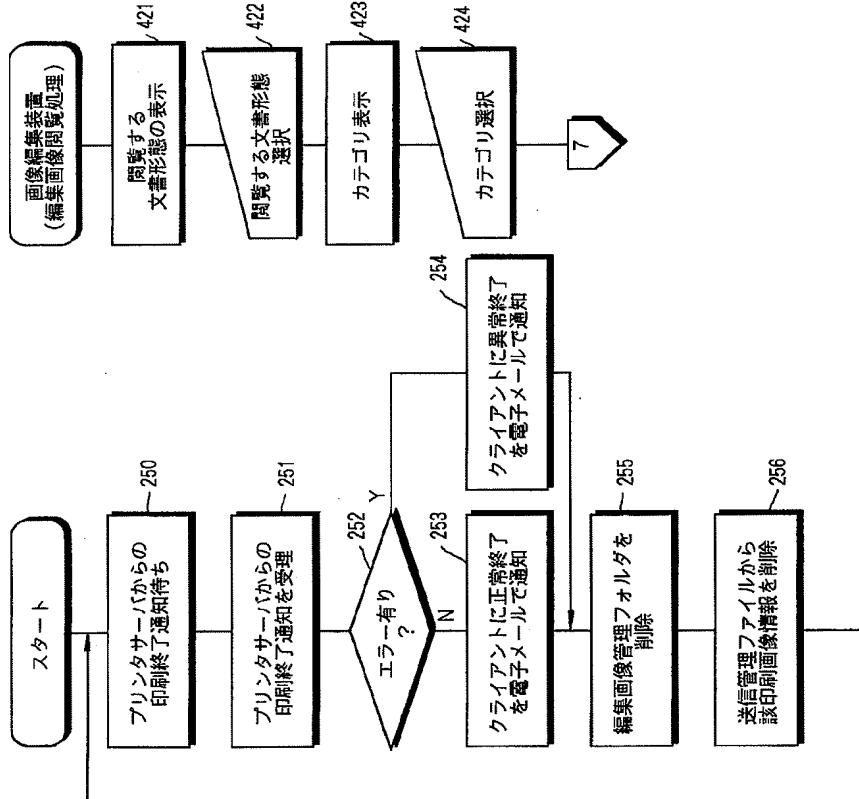
【図47】



【図48】



[図91] [図49]

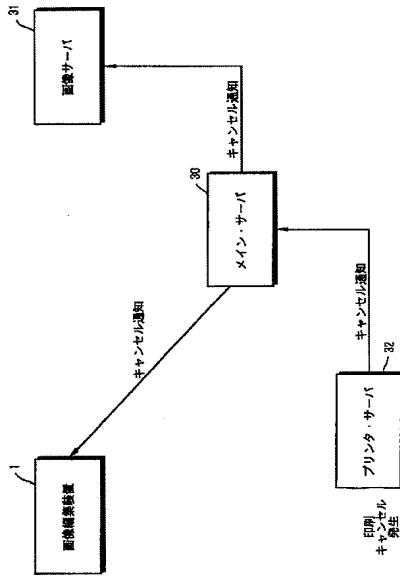


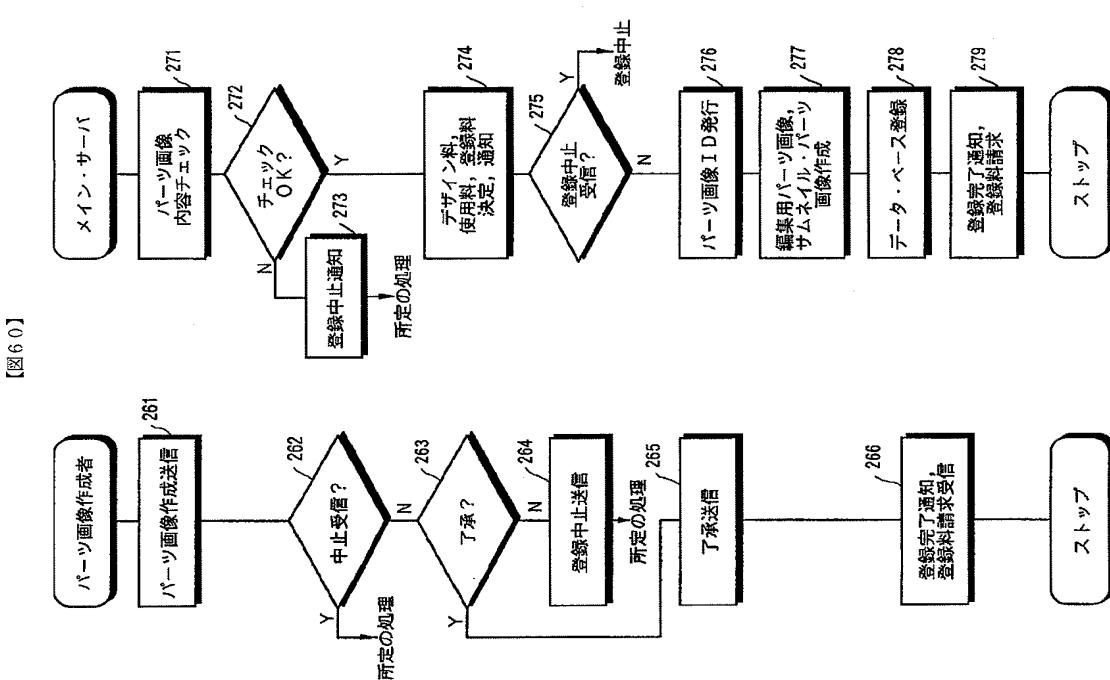
[図5-1]

[図5.2]

お香様のご注文の状況											
 <p>乗車料金 バスカード 定期券</p>											
 <p>乗車料金 定期券</p>											
 <p>乗車料金 定期券</p>											
 <p>乗車料金 定期券</p>											
 <p>乗車料金 定期券</p>											
 <p>乗車料金 定期券</p>											
<b>備考</b> 発送バスカードをプロモーションYAMA黒崎に発送しました。 2日目以降取扱料がオーラが高くなる場合、フルガガAO-MATASHIに連絡し、運賃を改めてお支払い下さい。 代金は受け取れませんのでお控え下さい。 年賀状等は受け取れませんのでお控え下さい。 「本サービスに備考欄にアンケートを記入して下さい」と記載して下さい。または500円の運賃料を上げます。尚、 国際便は手配料にてお控え下さい。											
<b>お問い合わせ</b> フリーダイヤル 03-5555-0000 TEL 03-5555-0000 FAX 03-5555-0000 運送委託料より料金3分 (運送委託料)											
<b>(ご注文内容)</b> <table border="1"> <tr> <td>品名</td> <td>プロモーションYAMA黒崎</td> </tr> <tr> <td>生年</td> <td>昭和58年1月10日-0-0</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>03-5555-0000</td> </tr> <tr> <td>FAX</td> <td>03-5555-0000</td> </tr> <tr> <td>運送委託料</td> <td>料金3分</td> </tr> </table>		品名	プロモーションYAMA黒崎	生年	昭和58年1月10日-0-0	TEL	03-5555-0000	FAX	03-5555-0000	運送委託料	料金3分
品名	プロモーションYAMA黒崎										
生年	昭和58年1月10日-0-0										
TEL	03-5555-0000										
FAX	03-5555-0000										
運送委託料	料金3分										
<b>支払方法</b> クレジットカード ATMカード エクスプレス メーカー直送 電子マネー その他											
<b>お問い合わせ</b> <a href="#">HOME</a>											

四七九

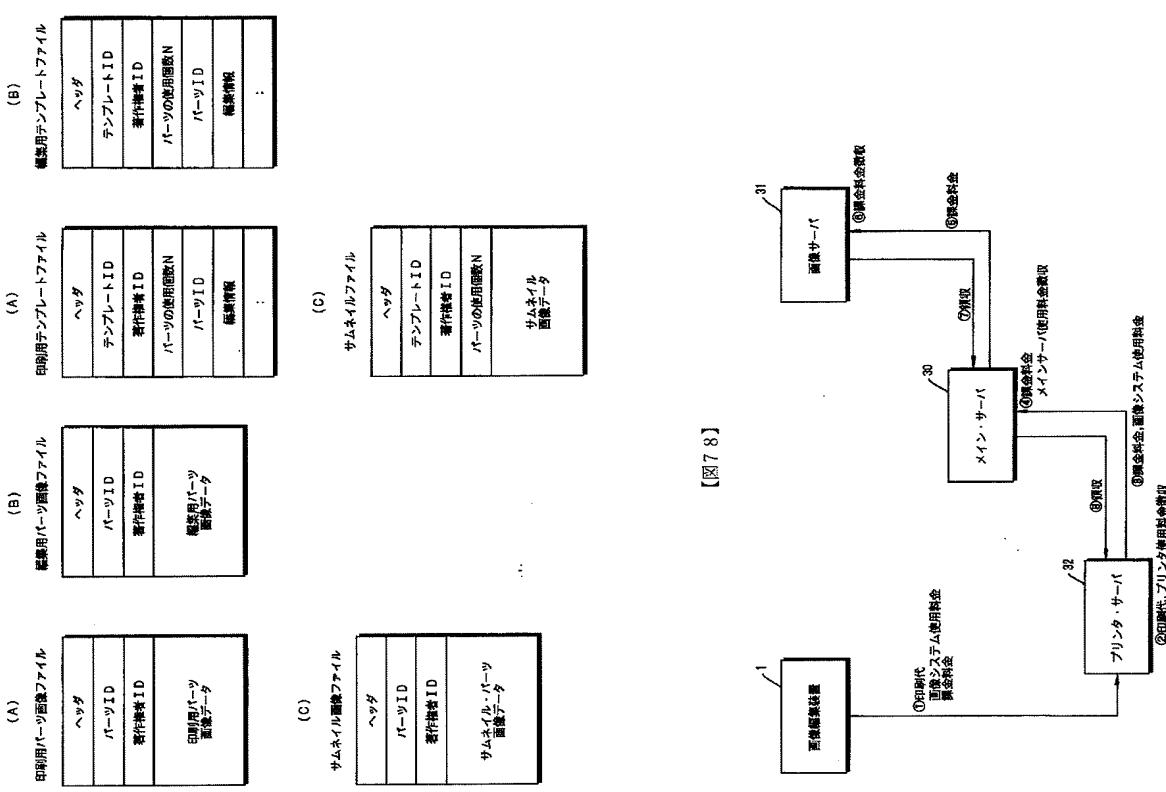




[四六〇]

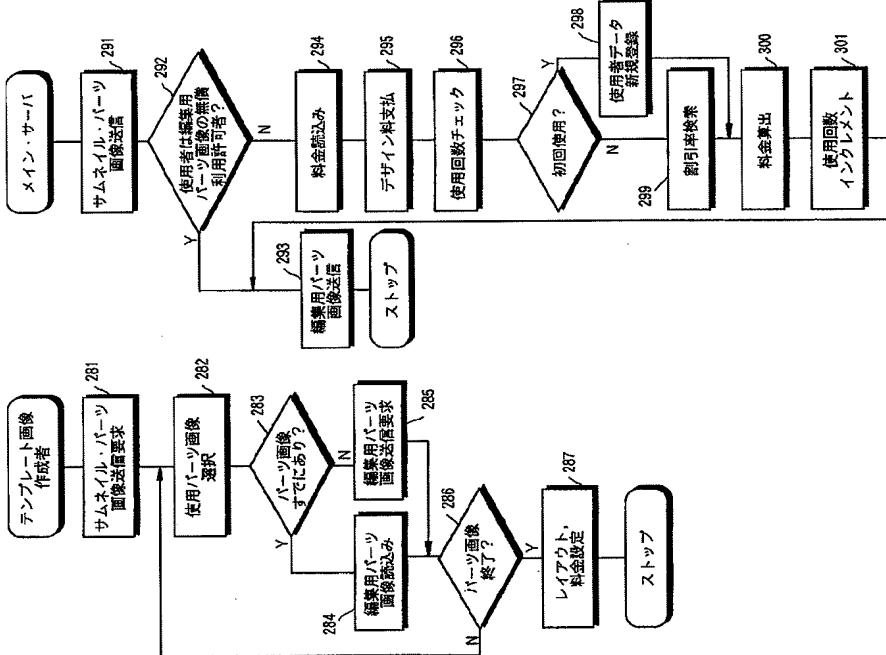
[図62]

[図67]

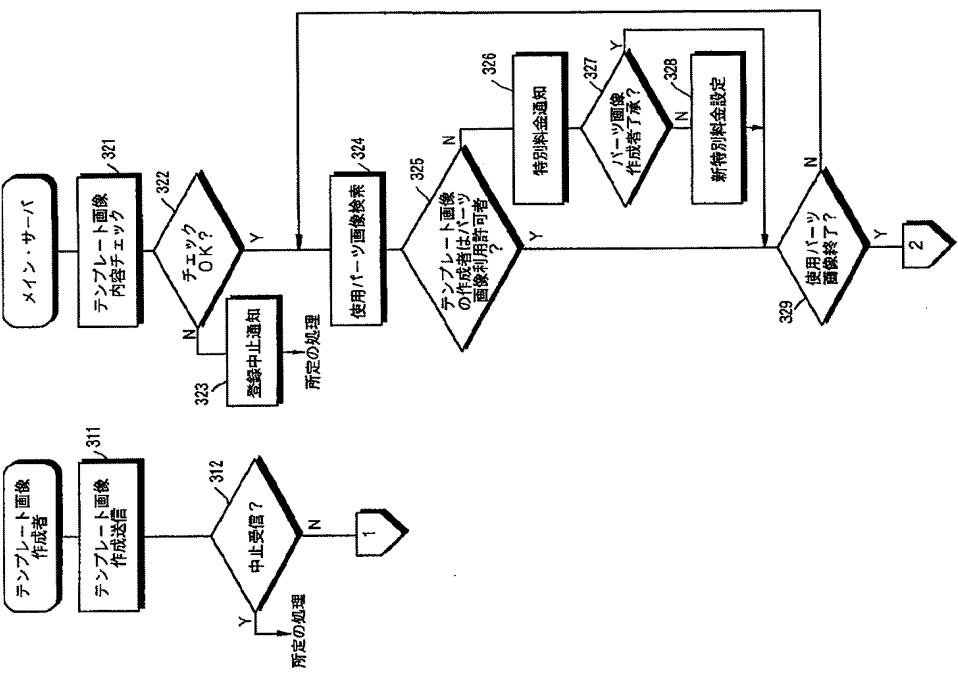


78

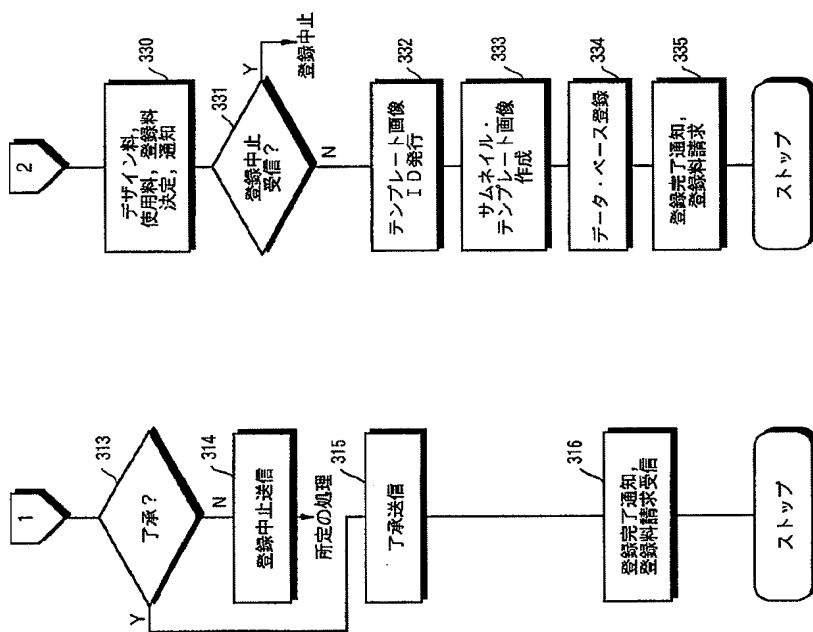
【図63】



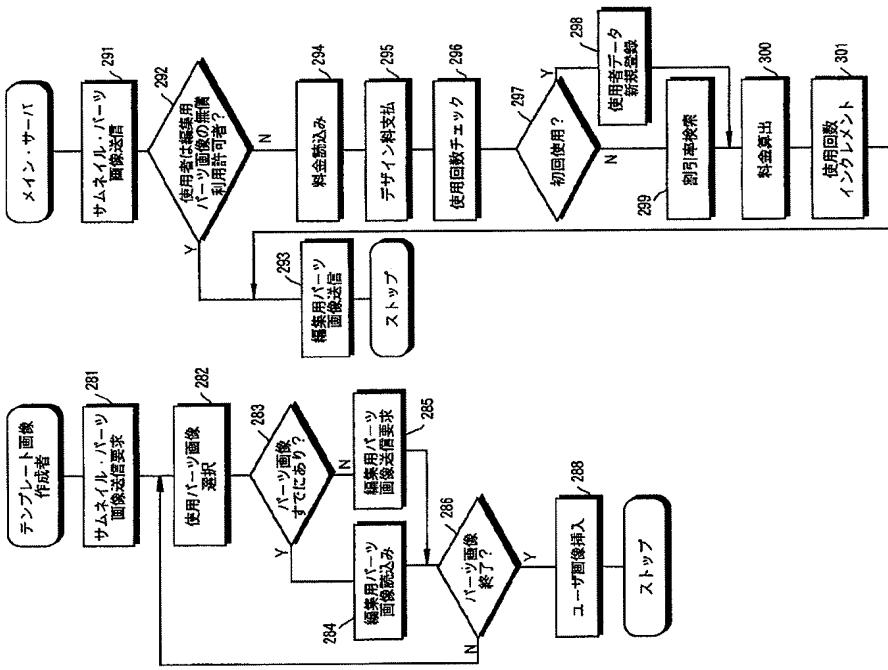
【図64】



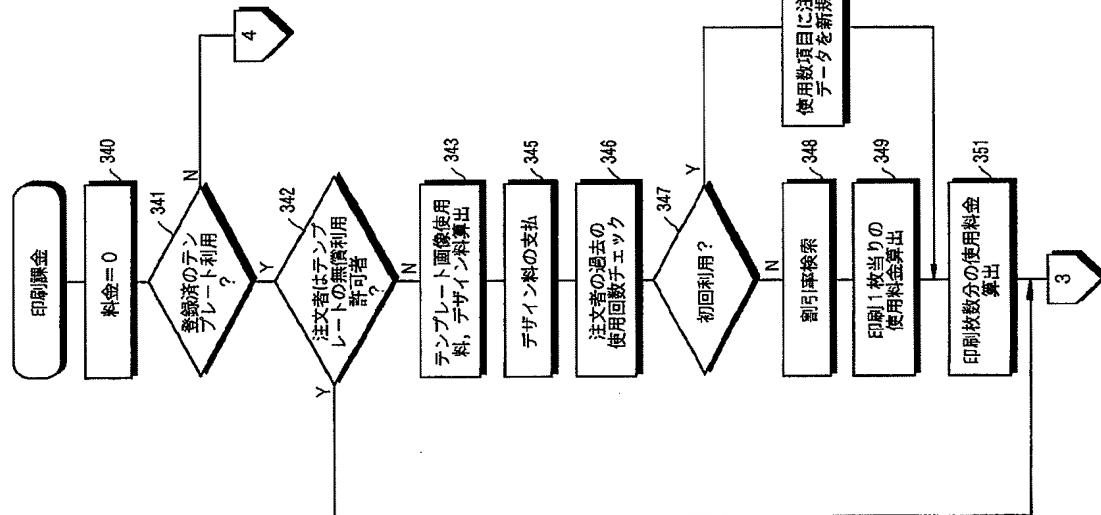
【図6.5】



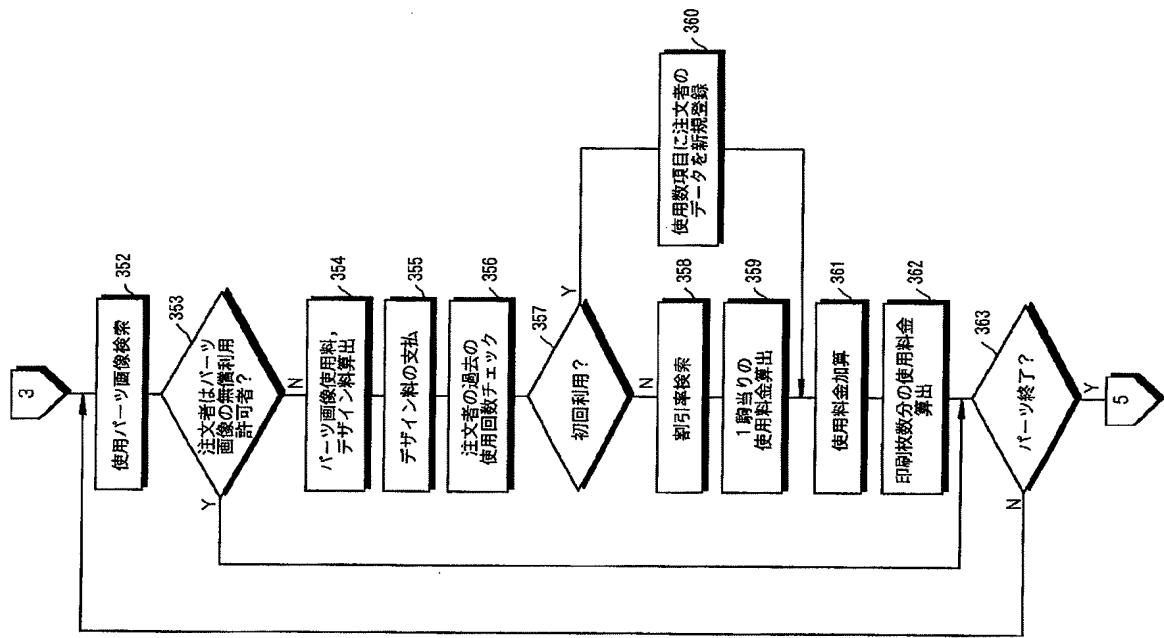
【図6.8】



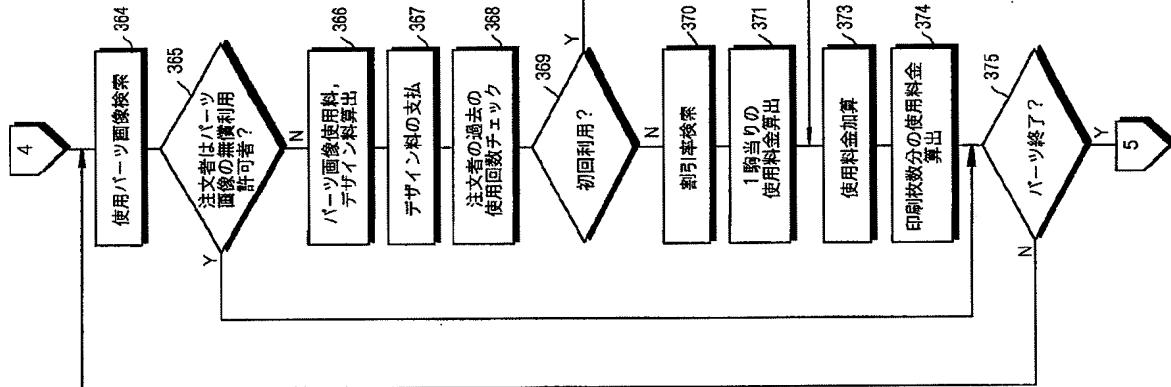
【図69】



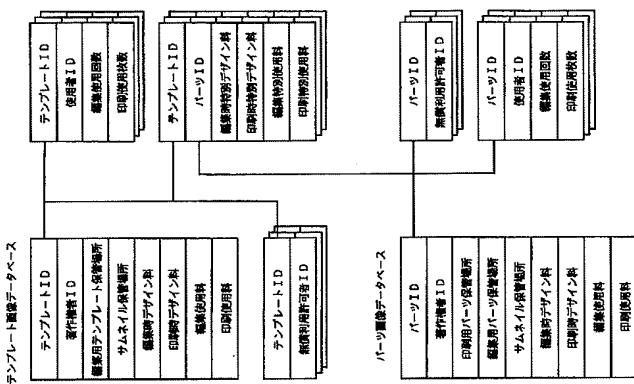
【図70】



【図71】

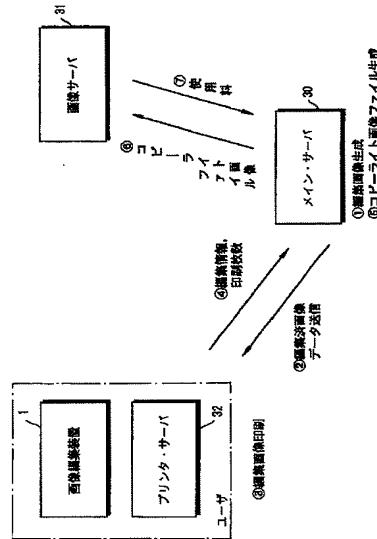


【図77】



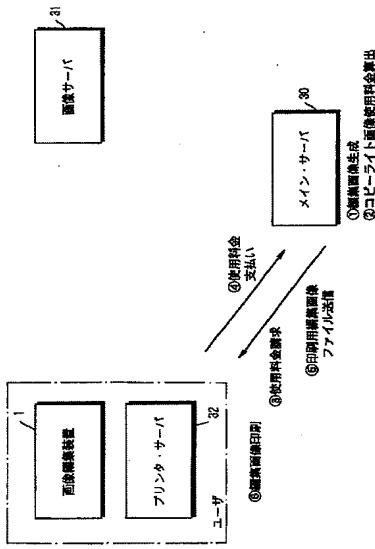
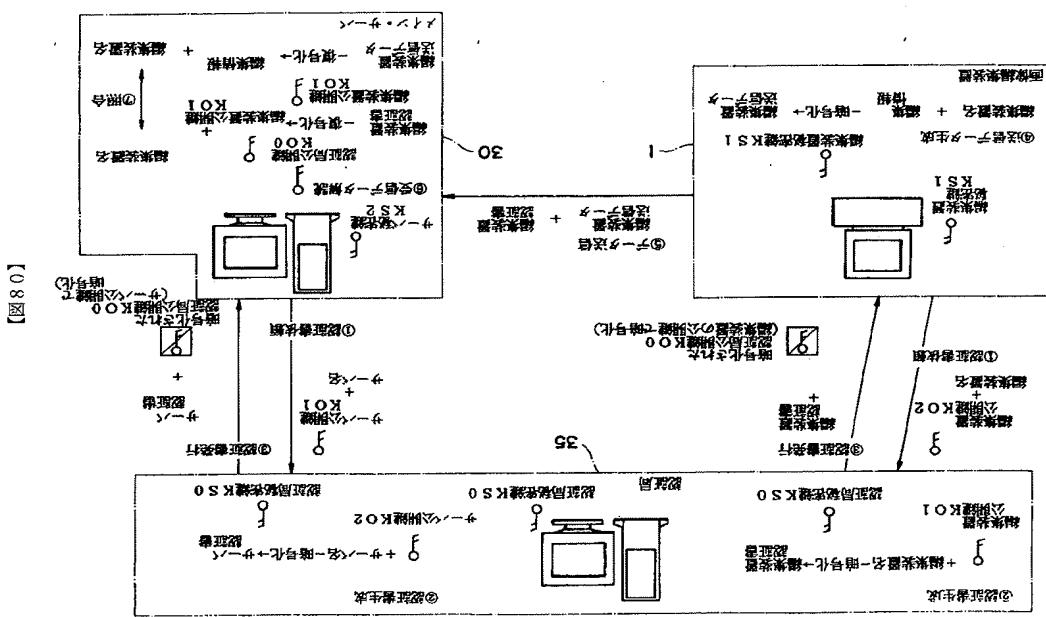
【図77】

【図81】

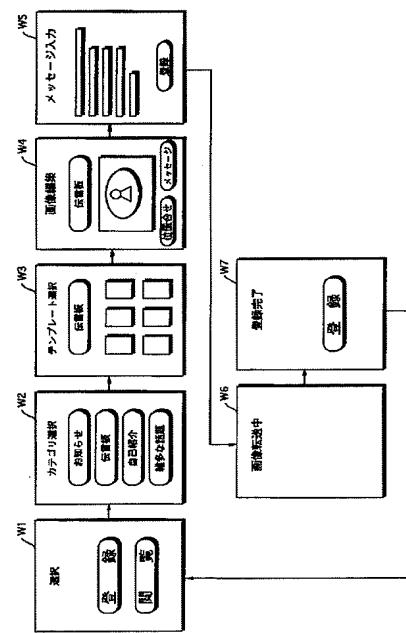


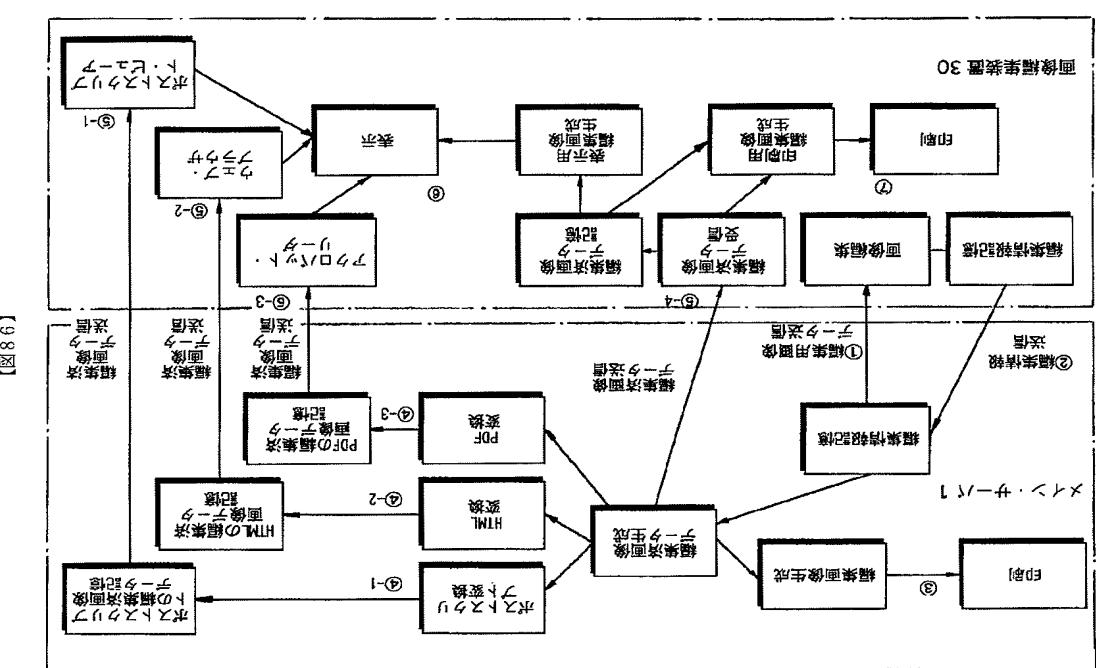
①編集用新規登録データ生成

②コントラクトアート用料生成



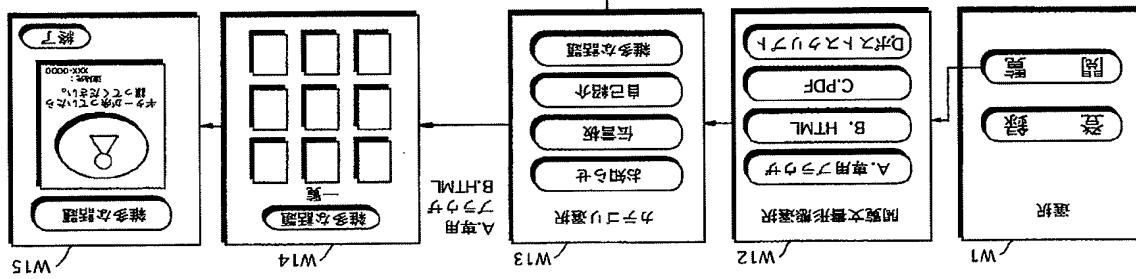
87



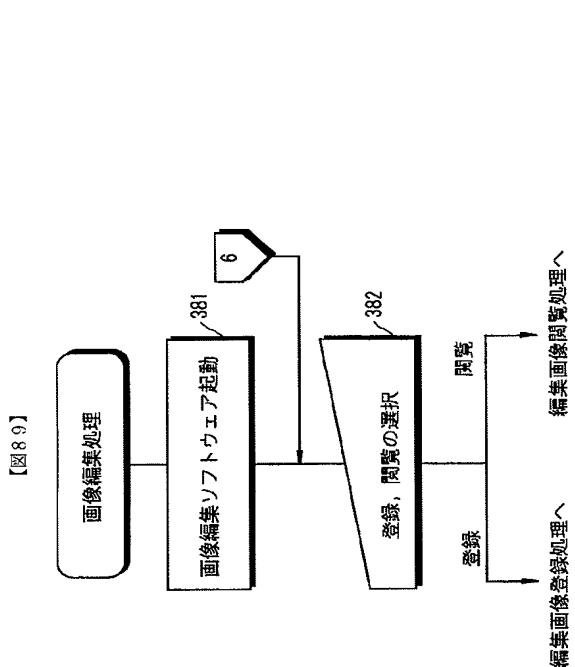


[图86]

四八八

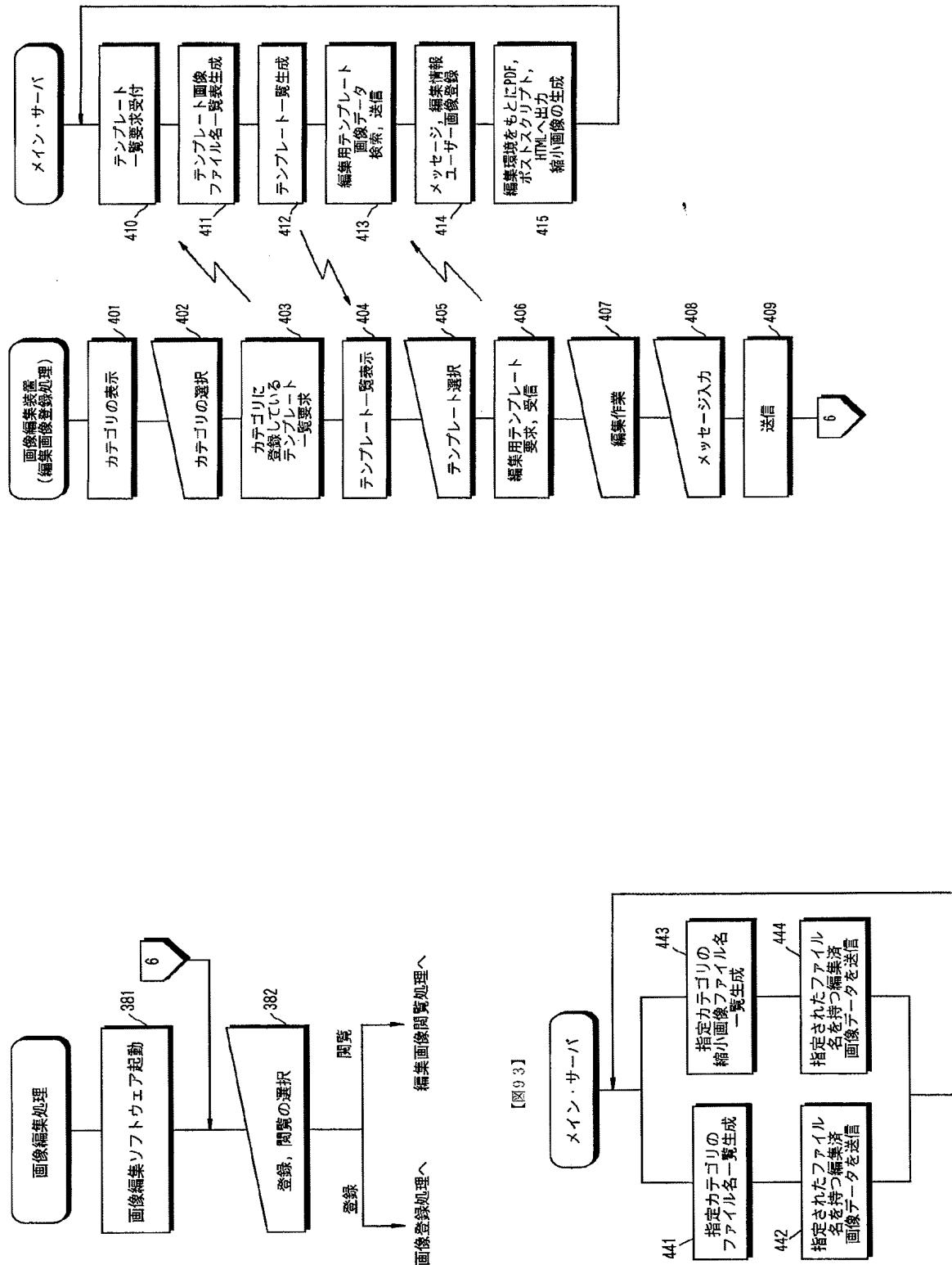


(82) 特開平11-194903

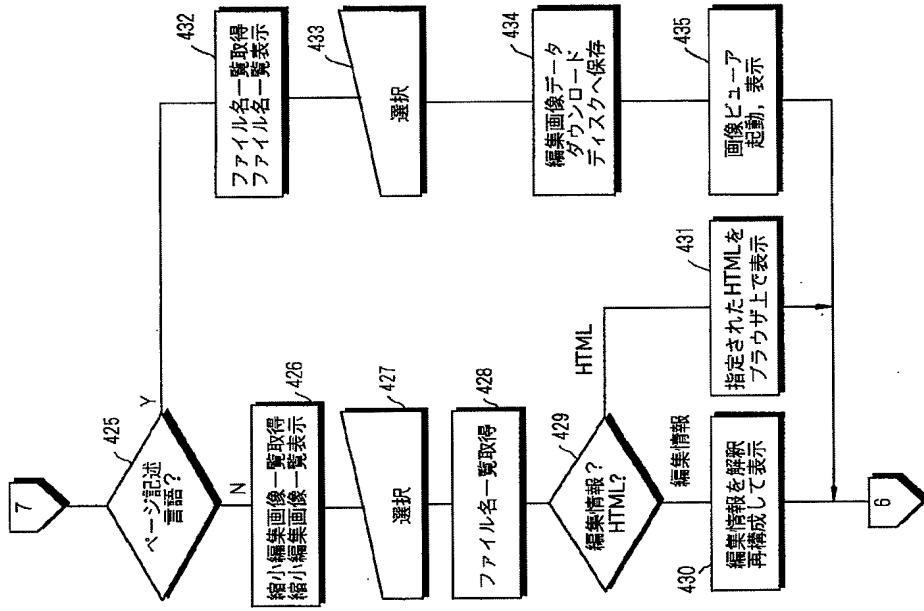


689

[四〇六]



【図92】



## フロントページの続き

(5) Int C1<sup>s</sup>  
H 0 4 N 1/34  
1/387

F 1  
H 0 4 N 1/387  
G 0 6 F 15/62 K

(72) 発明者 田中 主介  
埼玉県朝霞市泉水三丁目1番6号 富士写  
眞フィルム株式会社内

(72)発明者 手島 篤司  
埼玉県朝霞市泉水三丁目1番6号 富士写  
眞フィルム株式会社内